

PCカード規格準拠
PC98-NXシリーズ・DOS/Vマシン・PC-9821シリーズ用
Fast Ethernet LANアダプタPCカード
PCET/TX-R

取扱説明書

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、Fast Ethernetのネットワークに接続することができます。より快適にご活用いただくために、本マニュアルをよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



本書での呼び方

呼び方	意味
「NOS」または「ネットワークOS」	Network Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me, Windows 98およびWindows 95の総称
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 Workstation
Windows NT 3.51	Microsoft® Windows NT® Operating System Version 3.51 Workstation
Windows NT 4.0/3.51	Windows NT 4.0およびWindows NT 3.51の総称
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1
Windows	Windows 2000, Windows Me, Windows 98, Windows 95, Windows NT 4.0およびWindows 3.1の総称
NetWare 3.xJ	NetWare 3.12J/3.2J
NetWare 4.x	NetWare 4.1J/4.11J/4.2
NetWare 5.x	NetWare 5.0/5.1
NetWare 3.xJ/4.x/5.x	NetWare 3.xJ, NetWare 4.xおよびNetWare 5.xの総称

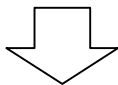
本書の読み方

本製品をご使用になる場合は、以下の流れに沿って、必要な箇所のみお読みください。

第1章

取り付け前の確認・準備

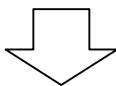
本製品を取り付ける前の確認・準備を行います。



第2章

取り付け

本製品をパソコンのPCカードスロットに挿入します。



本製品のドライバをインストールします。
お使いのOSによって方法が異なるので、
必要なページを参照してください。

・Windowsへインストールする場合

・Windows以外のネットワークOSへ
インストールする場合

第3章

Windowsへの
インストール

第4章

Windows以外の
ネットワークOS
へのインストール

もくじ

はじめに	i
本書の読み方	ii
もくじ	iii
本製品の特長	v

第1章 取り付け前の確認・準備 1

箱の中の確認	2
動作環境の確認	3
バックアップディスクの作成	7

第2章 取り付け 9

各部の名称・機能	10
LEDインジケータ	11
ネットワークへの接続	12

第3章 Windowsへのインストール 17

1. Windows 2000	18
2. Windows Me	24
3. Windows 98	30
4. Windows 95	36
5. Windows NT 4.0	51
6. Windows NT 3.51	59
7. インストール後の確認	61
Windows 2000での確認	61
Windows Me/98/95での確認	64
Windows NT 4.0での確認	70
8. PCカードスロットから 取り外す場合の注意	75

第4章 Windows以外のOSや ネットワークOSへの インストール …… 79

1. Windows 3.1 (MS-DOS) …… 80
2. NetWare Client for DOS/DI …… 81
3. Personal NetWare J 1.0 …… 84
4. Microsoft LAN Manager …… 85
5. LANtastic 6.0 …… 86

いろいろ …… 87

- 困ったときには …… 88
- ネットワークコンポーネントについて …… 105
- ソケットサービス・カードサービス
(MS-DOS用) …… 111
- 仕様 …… 113

- PLANTコールセンターへのお問い合わせ …… 114
- ユーザー登録 …… 115
- サポートソフトのバージョンアップ …… 116
- 保証について …… 117
- 修理について …… 118

本製品の特長

簡単セットアップ

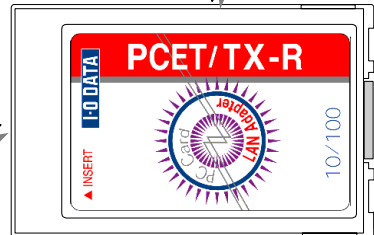
- ・プラグ&プレイ対応の簡単インストール
- ・ネットワーク状態監視用のLEDインジケータを装備しているため、ネットワークトラブルの切り分けができます

高速！ 100Mbps・Full-Duplex対応

Full-Duplex 対応のスイッチングハブなどと併用することで、理論値2倍の高速通信が可能（全二重対応）

移行もスムーズ

10/100Mbps を自動的に検知して切り替えるため、既存の10BASE-T ネットワークにも簡単に設置でき移行もスムーズ



標準添付ソフトウェア

- ・各種ネットワーク OS 用ドライバソフト添付
- ・ODI 4.0, NDIS 2/3/4/5

WHQLロゴ取得済み

Windows 2000/Me/98/NT 4.0
(以下の [参考] を参照)



参考

マイクロソフト社は、WHQL という組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを行っております。

認定された製品は、「Designed for Windows」ロゴが付けられ、デジタル署名が添付され、Windows 環境において安心してご利用になることができます。

MEMO

第1章

取り付け前の確認・準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

箱の中の確認

2ページ

箱の中身を確認します。

動作環境の確認

3ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

バックアップディスクの作成

7ページ

添付のサポートソフトディスクのバックアップディスクを作成します。

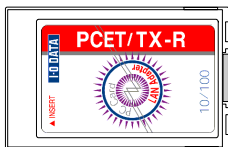
箱の中の確認

ご使用前に以下のものがそろっていることをご確認ください。

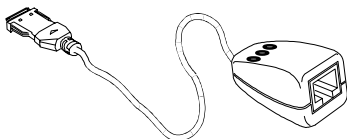
万一、不足品がありましたら、弊社PLANTコールセンターまでお知らせください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

- 本製品 (1枚)



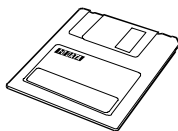
- メディアカプラ (1個)



RJ-45用

- サポートソフト (2枚)
[3.5インチ2HD (1.44MB)]

- ・ PC98-NXシリーズおよび
DOS/Vマシン用 (1枚)
- ・ PC-9821シリーズ用 (1枚)



- 取扱説明書 (1冊)



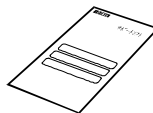
- ハードウェア保証書 (1枚)



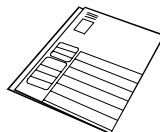
- ハードウェアシリアルNo.シール (1枚)



- Verシール (1枚)

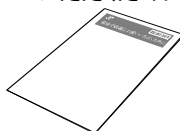


- ユーザー登録カード (1枚)



※ユーザー登録方法については、
115ページ参照

- 『安全で快適にお使い
いただくために』 (1冊)



動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

対応機種・OS

PCカードTYPE IIスロットを搭載または装備し、
フロッピーディスクドライブ（サポートソフトのインストール用）を搭載^{※1}
した以下の機種

※1 PCカードスロットが1つのみのパソコンで、PCカード接続のフロッピーディスク
ドライブをお使いの場合は、5ページを参照してください。
フロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
NEC PC98-NX シリーズ	<ul style="list-style-type: none">・ Windows 2000・ Windows Me・ Windows 98 (Second Edition含む)・ Windows 95・ Windows NT 4.0
DOS/Vマシン ^{※2}	<ul style="list-style-type: none">・ Windows 2000・ Windows Me・ Windows 98 (Second Edition含む)・ Windows 95・ Windows NT 4.0/3.51・ Windows 3.1 (MS-DOS Ver. 5.0/V以降)・ MS-DOS Ver. 5.0/V以降
NEC PC-9821 シリーズ (Neを除く)	<ul style="list-style-type: none">・ Windows 2000・ Windows 98 (Second Edition含む)・ Windows 95・ Windows NT 4.0/3.51・ Windows 3.1 (MS-DOS Ver. 3.30C以降)・ MS-DOS Ver. 3.30C以降

※2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。



注意!

【Windows 3.1,MS-DOS で使用時の注意】

DOS/V マシンをお使いの場合、標準でPCカードドライバが添付されていない場合がありますので、ご確認ください。

PCカードドライバに関しては、各パソコンメーカーにお問い合わせください。



注意!

【Windows 3.1,MS-DOS で使用時の注意】

メモリアネージャを利用する場合、32Bit I/O アクセス可能なバージョンが必要です。
DOS/V マシンの場合

EMM386.EXE Ver.4.49 以降(@nifty の Microsoft Station など入手可能)

VMM386.EXE Ver.3.51 以降

QEMM386.SYS Ver.7.0 以降

386MAX.SYS Ver.6.03 以降

PC-9821 シリーズの場合

EMM386.EXE (NEC 製 Windows 3.1,Microsoft 製 Windows 3.1,
NEC 製 MS-DOS Ver.5.0 以降に添付)

VMM386.EXE Ver.3.10 以降



参考

弊社製 CardDock2-IN/DV,CardDock2-EX/DV,CardDock/DV,CardDock2-EX/98,
CardDock/98,CardDock/98-EX に対応しています。

その場合、CardDock シリーズの動作環境もご覧ください。

対応NOS環境

クライアント・サーバ

日本語Windows 2000
日本語Windows Me/98/95
日本語Windows NT 4.0/3.51
NetWare 3.xJ/4.x/5.x
※クライアントのみ
Microsoft LAN Manager V2.1xJ

ピア・ツー・ピア

日本語Windows 2000
日本語Windows Me/98/95
日本語Windows NT 4.0/3.51
Personal NetWare J 1.0
LANtastic 6.0
LANtastic for Windows 98/95

対応ドライバ

ODI 4.0
NDIS 2/3/4/5

PCカード接続でフロッピーディスクをお使いの場合

本製品を使用するには、「サポートソフト」ディスクをインストールするためのフロッピーディスクドライブが必要です。

パソコンにPCカードスロットが1つのみで、かつPCカード接続のフロッピーディスクドライブをお使いの場合、インストール時にフロッピーディスクドライブが使えません。

以下の方法で「サポートソフト」の内容をハードディスクにコピーしておいてください。（インストール手順については、【第3章】（17ページ）および【第4章】（79ページ）を参照してください。）

- 1 パソコンにフロッピーディスクドライブを接続し、パソコンの電源を入れます。
- 2 Windows 2000、Windows Me/98/95、Windows NT 4.0をお使いの場合

① エクスプローラを起動します。

[スタート]→[プログラム]→[エクスプローラ]を順にクリックします。（Windows 2000は[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]）

② [すべてのファイルを表示する]に設定します。

1. [ツール]メニューの[フォルダ オプション]を選びます。
2. [すべてのファイルとフォルダを表示する]をチェックします。
3. [OK] ボタンをクリックします。



参考

[ツール]メニューの[フォルダ オプション]が無い場合、以下の手順で設定します。

→①[表示]メニューの[フォルダ オプション]を選びます。

②[表示]タブの[すべてのファイルを表示する]をチェックします。

③[OK]ボタンをクリックします。

- 3 フロッピーディスクドライブに「サポートソフト」ディスクをセットします。
- 4 ハードディスクドライブ（Windowsなどがインストールされているドライブ）に、任意のフォルダ（ディレクトリ）を作成します。

5 「サポートソフト」ディスクの内容をすべて手順4で作成したフォルダ(ディレクトリ)にコピーします。

このあと、【第3章】でのインストール時の手順内では、サポートソフトディスクが要求された時に、上記の手順4で作成したフォルダ内の「WIN2000」「WINME」「WIN98」「WIN95」「NT40」「NT351」フォルダ)を指定してください。

【第4章】でのインストール時の手順内では、サポートソフトディスクが要求された時に、「フロッピーディスクドライブ名」を上記の手順4で作成した「ディレクトリ名」に替えて指定してください。

フロッピーディスクドライブが無い場合

本製品を使用するには、「サポートソフト」ディスクをインストールするためのフロッピーディスクドライブが必要です。

パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、以下を行ってください。

1 インターネット上の弊社ホームページ (<http://www.iodata.co.jp/>)より、本製品の「サポートソフト」のファイルを入手します。

2 ハードディスクドライブ(Windowsなどがインストールされているドライブ)に、任意のフォルダを作成し、入手したファイルをそのフォルダで展開してください。

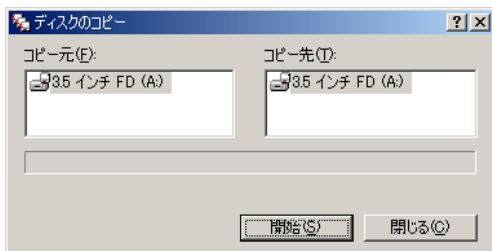
このあと、【第3章】でのインストール時の手順内では、サポートソフトディスクが要求された時に、上記の作成したフォルダ内の「WIN2000」「WINME」「WIN98」「WIN95」「NT40」「NT351」フォルダ)を指定してください。

【第4章】でのインストール時の手順内では、サポートソフトディスクが要求された時に、「フロッピーディスクドライブ名」を上記で作成した「ディレクトリ名」に替えて指定してください。

バックアップディスクの作成

本製品に添付されているサポートソフトディスクは、必ずバックアップし、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてお使いください。

- 1 1.44MBでフォーマット済みの空きフロッピーディスク (3.5インチ2HD)を用意します。
- 2 サポートソフトディスクを書き込み禁止にします。
- 3 ・Windows 2000、Windows Me/98/95、Windows NT 4.0の場合
[マイコンピュータ]→[3.5インチ FD]を右クリックし、[ディスクのコピー]を選択します。



- ・Windows NT 3.51、Windows 3.1、MS-DOSの場合

```
C> DISKCOPY A: A:  
(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)
```

- 4 メッセージにしたがって、バックアップします。
サポートソフトディスクと空きのフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップします。



注意!

サポートソフトディスクを破損した場合の修理は有償です。
必ずバックアップし、バックアップディスクの方をお使いください。
サポートソフトディスクは大切に保管してください。

MEMO

第2章

取り付け

この章では、本製品をパソコンのPCカードスロットに挿入し、ネットワークへ接続する方法について説明しています。

各部の名称・機能

10ページ

本製品の各部の機能・名称を確認します。

LEDインジケータ

11ページ

メディアカプルのLEDインジケータについて説明します。

ネットワークへの接続

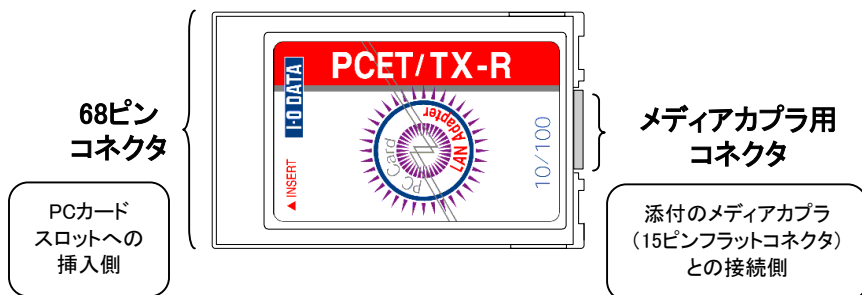
12ページ

本製品をネットワークに接続します。

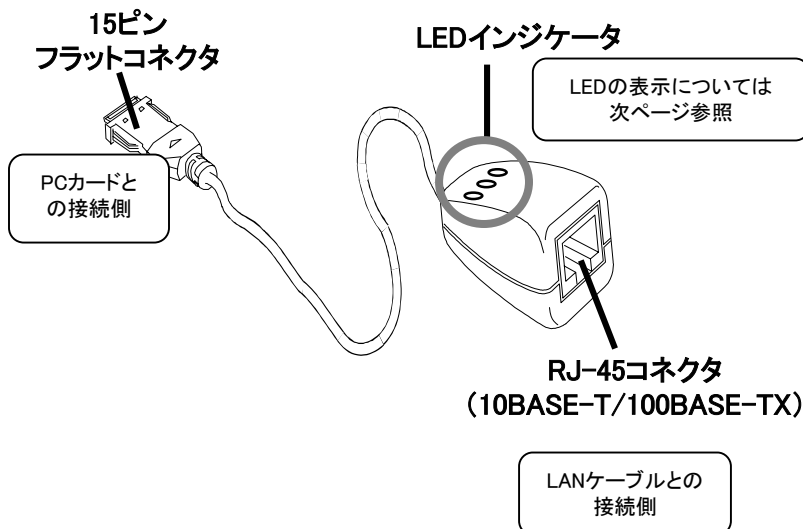
各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

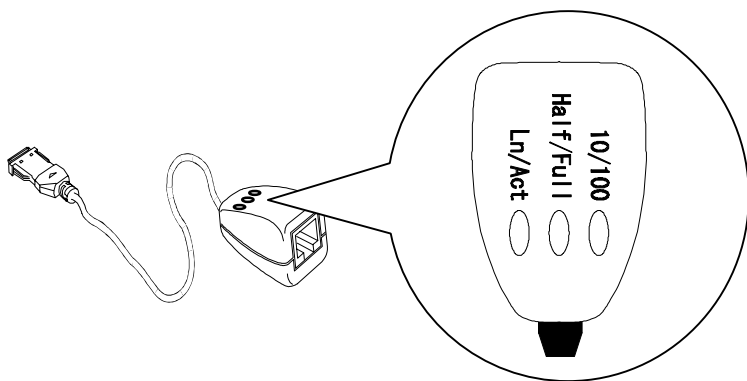
PCカード



メディアカプラ



LEDインジケータ



ステータス LED インジケータ	状態
10/100	点灯(緑色)：100Mbps接続時 消灯：10Mbps接続時
Half/Full	点灯：全二重通信時 消灯：半二重通信時
Ln/Act	点灯(緑色)：本製品がパソコンから電力の供給を受け、ハードウェアとソフトウェアが適切にセットアップされている時、常に点灯しています。(データの送受信時には、点滅します。) 点滅(緑色)：データの送受信が行われている場合。ネットワークの利用状況を示しています。 消灯：ネットワークが切断されています。接続しているのに消灯している場合は、ネットワーク回線接続をチェックしてください。

ネットワークへの接続

ここでは、本製品をネットワークに接続する方法を説明します。

用意するもの

- ・本製品（PCカード）
- ・メディアカプラ（添付品）
- ・LANケーブル

※LANケーブルは、別途ご用意ください。本製品には添付していません。

- ・10BASE-Tをご利用の場合

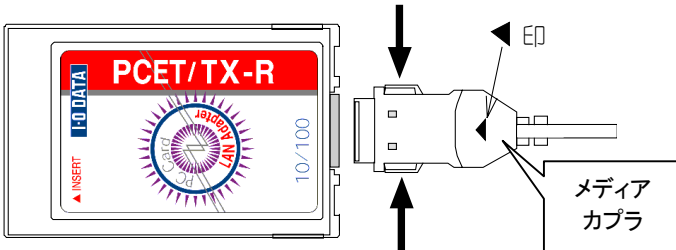
カテゴリー3、4または5のケーブルを使用してください。

- ・100BASE-TXをご利用の場合

非シールドツイストペアケーブルカテゴリー5のケーブルを使用してください。

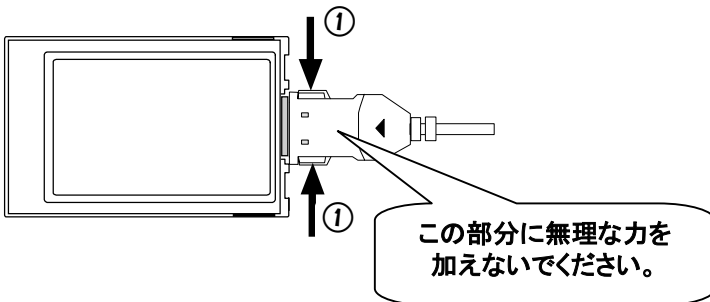
PCカードスロットに挿入する

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 本製品にメディアカプラを接続します。
本製品の表側と15ピンフラットコネクタの◀印の面を合わせて接続します。



注意!

- PCカードからメディアカプラを抜き差しする場合は、以下の①の部分を押さえながら行ってください。無理に抜き差ししないでください。
- PCカードにRJ-45メディアカプラが接続されている状態で、メディアカプラ部分に無理な力を加えないでください。さらに、コネクタ上部にものを置いたり、ケーブルを接続した状態で移動しないでください。



3

①本製品の表側を上にして、PCカードスロットに挿入します。

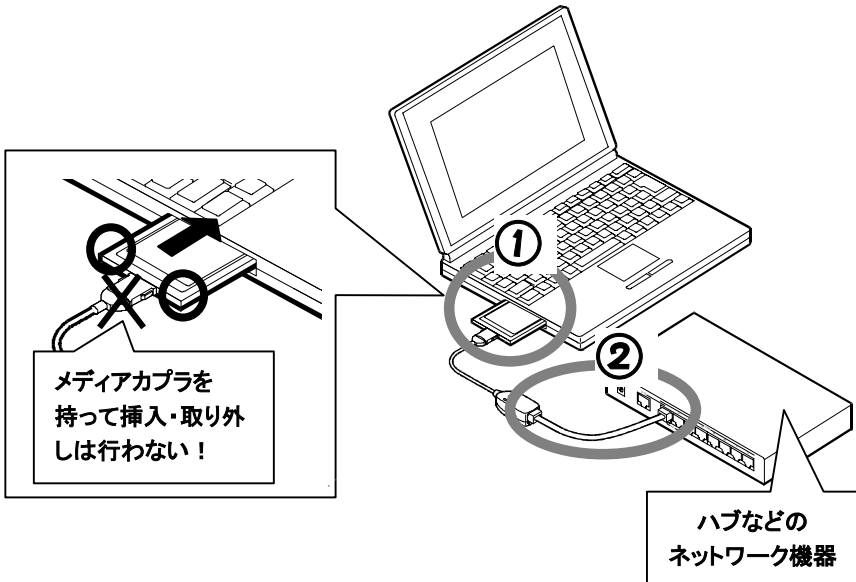
※必ずPCカードの部分を持って挿入してください。

メディアカプラの部分を持ちながらの挿入は行わないでください。

②LANケーブルで、本製品とネットワークに接続してください。

10BASE-Tの場合は、カテゴリ3、4または5のケーブルを使用してください。

100BASE-TXの場合は、非シールドツイストペアケーブルカテゴリ5のケーブルを使用してください。



注意!

コネクタ部は壊れやすいため、接続する際は向きを確認しながらゆっくりと押しこんでください。無理な力を加えるとパソコン、あるいはカードやメディアカプラの故障の原因となります。

以上で、ケーブルの接続は終了です。

この後、次ページ【メディアカプラ取り扱い上の注意】を参照後、以下へお進みください。

- ・Windowsをお使いの場合は、【第3章】(17ページ)へお進みください。
- ・Windows以外をお使いの場合は、【第4章】(79ページ)へお進みください。

メディアカブラ取り扱い上の注意

添付のメディアカブラのコネクタ部分に負荷（特に上下の動き）をかけると、コネクタ部分の破損の原因となり、メディアカブラが使用できなくなります。メディアカブラの取り扱いには、充分注意してください。

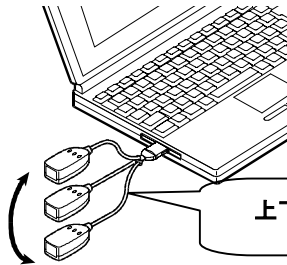


注意！

メディアカブラを破損した場合、メディアカブラだけの交換はできません。

取り扱い時

- ・コネクタ上部にものを置いたり、ケーブルを接続した状態で移動しないでください。
- ・PCカードに接続したまま、上下に動かさないでください。



上下に動かさない！

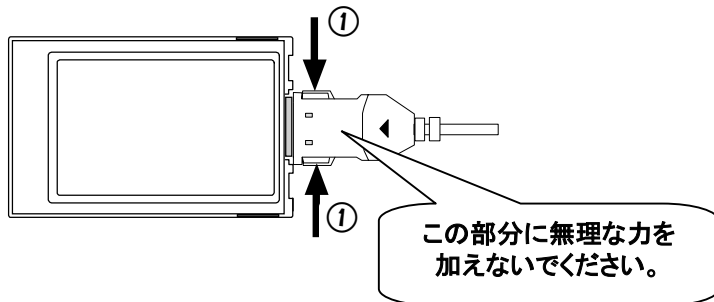
- ・メディアカブラが垂れ下がるような設置は行わないでください。



垂れ下げて使用しない！

PCカードからの取り外し時

- PCカードからメディアカプラを抜き差しする場合は、以下の①の部分を押さえながら行ってください。無理に抜き差ししないでください。
- PCカードに RJ-45 メディアカプラが接続されている状態で、メディアカプラ部分に無理な力を加えないでください。



第3章

Windowsへのインストール

この章では、Windows（Windows 3.1以外）でお使いの場合での、本製品を使用する上で必要なドライバソフトのインストール方法を説明します。

お使いのOSに該当するページだけをご参照ください。

1. Windows 2000

18ページ

Windows 2000へのインストール方法を説明します。

2. Windows Me

24ページ

Windows Meへのインストール方法を説明します。

3. Windows 98

30ページ

Windows 98へのインストール方法を説明します。

4. Windows 95

36ページ

Windows 95へのインストール方法を説明します。

5. Windows NT 4.0

51ページ

Windows NT 4.0へのインストール方法を説明します。

6. Windows NT 3.51

59ページ

Windows NT 3.51へのインストール方法を説明します。

7. インストール後の確認

61ページ

インストールが正常かどうかの確認方法を説明します。

8. PCカードスロットから取り外す場合の注意

75ページ

PCカードスロットから本製品を取り外す場合の注意について説明します。

1. Windows 2000

ここでは、Windows 2000でのインストール手順について説明します。



注意！

パソコンへ Windows 2000 をインストールする、もしくは、OS を Windows 2000 にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。

Windows 2000 のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

- ・添付の「サポートソフト」ディスク



注意！

- ・PC カードスロットが1つのみのパソコンで、PC カード接続のフロッピーディスクドライブをお使いの方は、インストール時にフロッピーディスクドライブが使いません。

本製品を接続する前に、5ページの手順で「サポートソフト」ディスクの内容をハードディスクにコピーしてください。

次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。また、21ページの手順 6 で指定するフォルダは、コピーしたフォルダ内の [WIN2000] フォルダを指定してください。

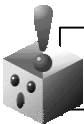
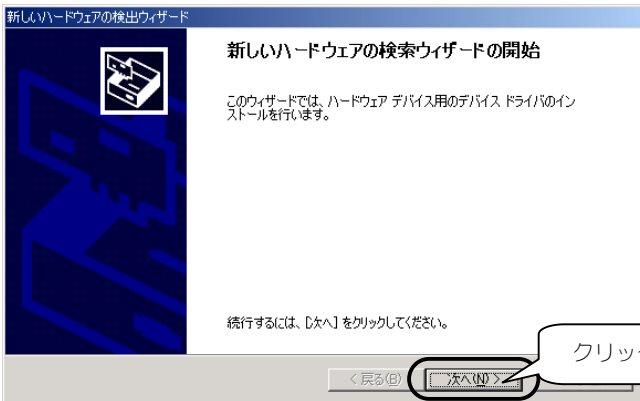
- ・パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。

次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。

また、21ページの手順 6 で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の [WIN2000] フォルダを指定してください。

インストール

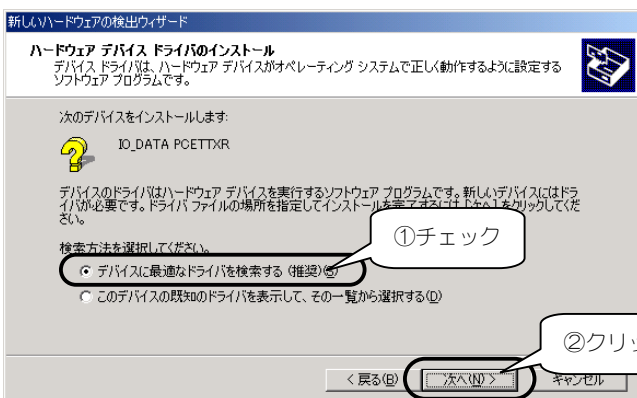
- 1 Windows 2000を起動します。
- 2 しばらくして、以下の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



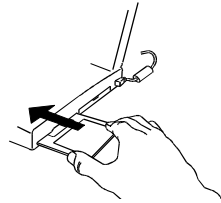
このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の P91
をご参照ください。

- 3 [デバイスに最適なドライバ…]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



4 サポートソフトを フロッピーディスクドライブに セットします。



「サポートソフト」ディスク

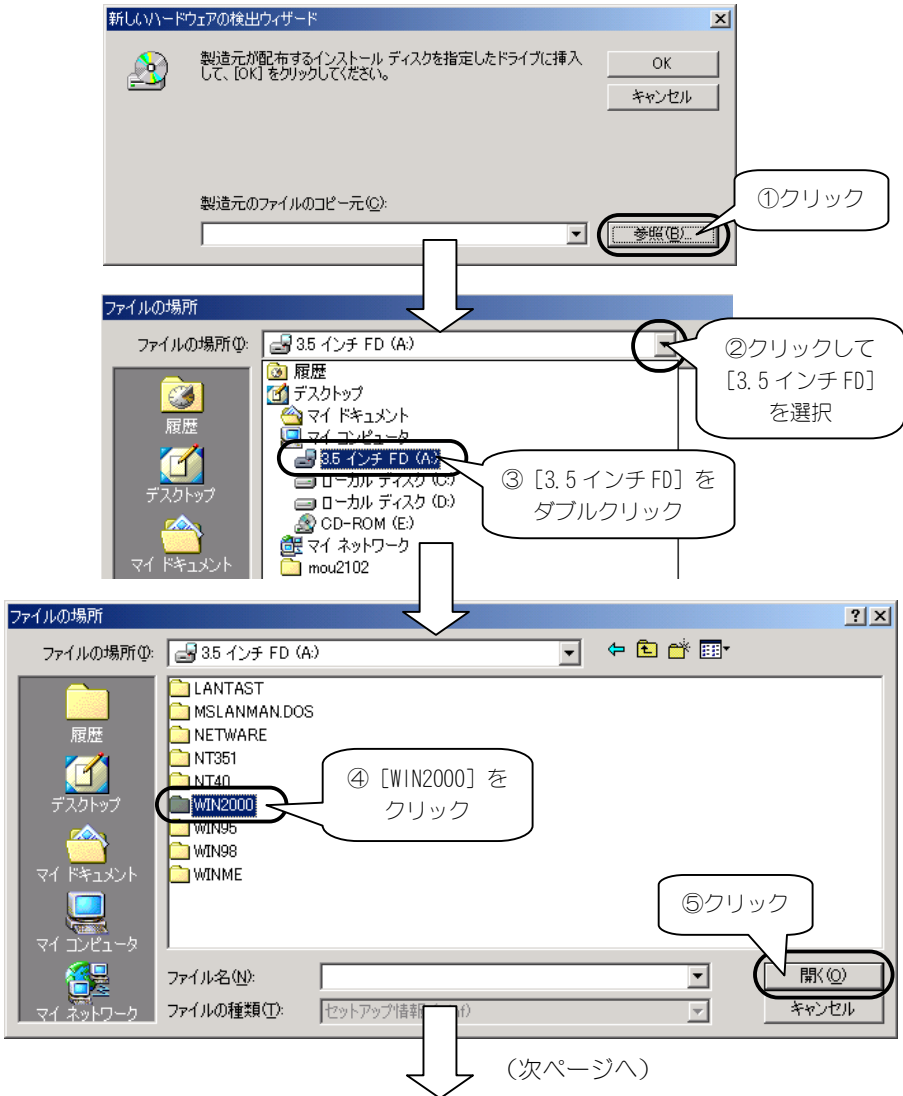
- ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC98-NX・DOS/V用**」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC-9821シリーズ用**」ディスク

5 [場所を指定]のみをチェックし、 [次へ]ボタンをクリックします。

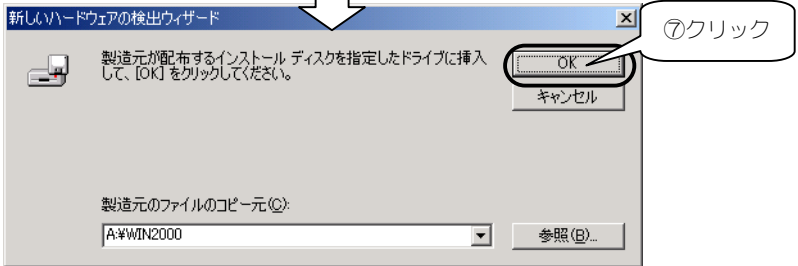
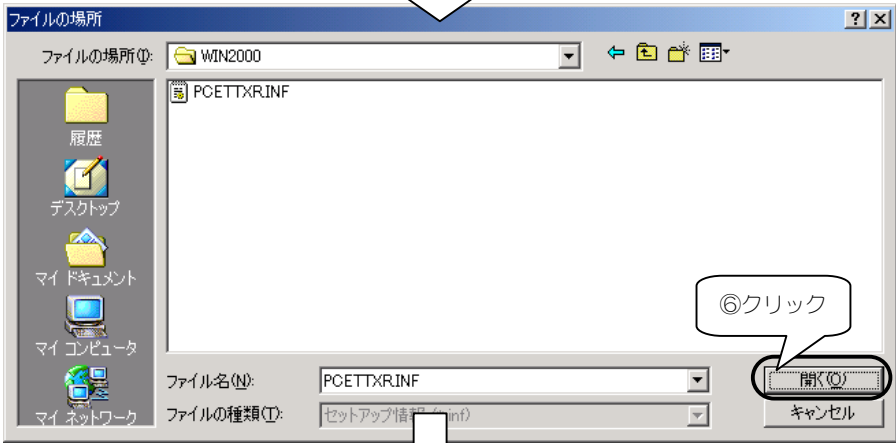
A screenshot of the Windows 2000 'New Hardware Wizard' dialog box. The title bar reads '新しいハードウェアの検出ウィザード'. The main window has a header 'ドライバ ファイルの特定' and a sub-header 'ドライバ ファイルをどこで検索しますか?'. Below this, it says '次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:' followed by a yellow question mark icon and the text 'ID_DATA PCETTXR'. A paragraph explains that the search will look for drivers in the computer's driver database or specified locations. Another paragraph states that to start the search, the user should click 'Next', and if using a floppy disk or CD-ROM, they should insert it and click 'Next'. Under 'Search locations', there are three checkboxes: 'Floppy Disk Drive (F)' (unchecked), 'CD-ROM Drive (C)' (unchecked), and 'Specify location (S)' (checked). At the bottom, there are buttons for '< 戻る(B)', '次へ(N) >', and 'キャンセル'. Two callout boxes are present: one on the left pointing to the 'Specify location (S)' checkbox with the text '①ここのみチェック', and one on the right pointing to the '次へ(N) >' button with the text '②クリック'.

6 [参照]ボタンをクリックし、 [3.5インチFD] (以下の例では A:)※内の [WIN2000] を指定しま す。指定後、[OK]ボタンをクリックします。

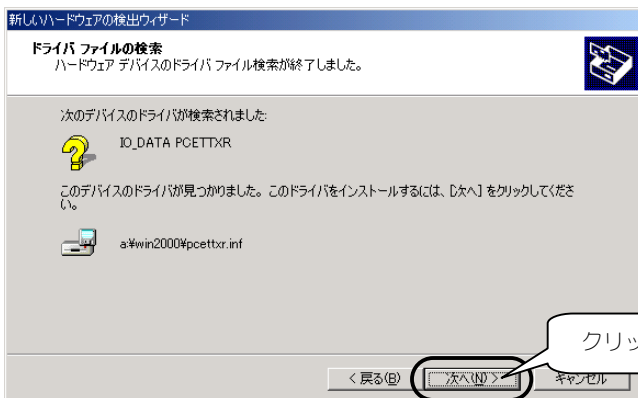
※PC-9821シリーズの場合、[3.5インチFD] のドライブ名は、
ご使用の環境により異なります。



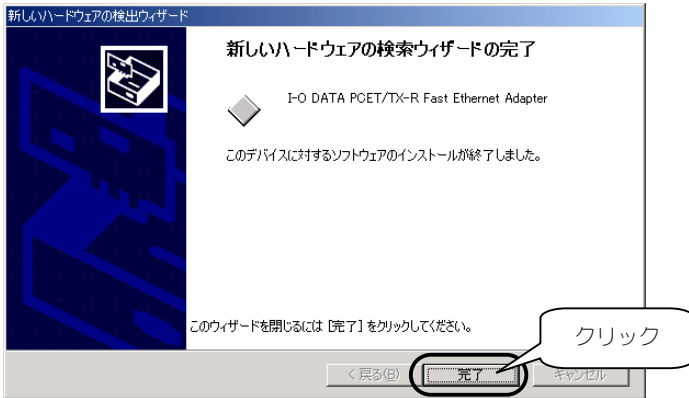
(前ページからの続き)



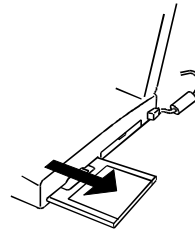
7 [次へ]ボタンをクリックします。



8 [完了]ボタンをクリックします。



9 [サポートソフト]ディスクを抜きます。



以上で、Windows 2000へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(61ページ)へお進みください。

また、Windows 2000使用中に本製品を取り外す場合は、
【PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)を参照して
ください。

2. Windows Me

ここでは、Windows Meでのインストール手順について説明します。



注意！

パソコンへ Windows Me をインストールする、もしくは、OS を Windows Me にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。Windows Me のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

- ・添付の「サポートソフト」ディスク

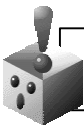
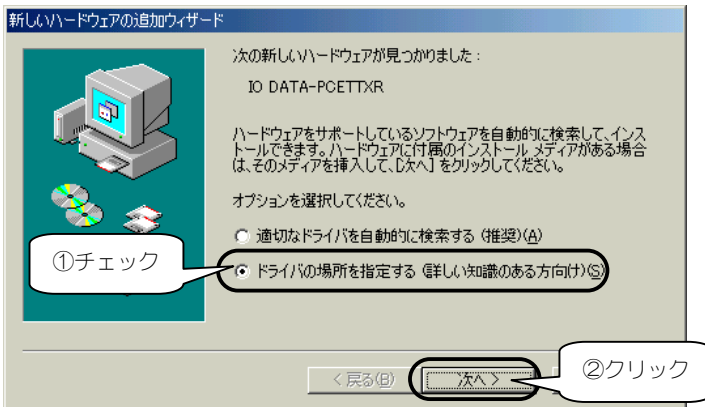


注意！

- ・PC カードスロットが1つのみのパソコンで、PC カード接続のフロッピーディスクドライブをお使いの方は、インストール時にフロッピーディスクドライブが使えません。本製品を接続する前に、5ページの手順で「サポートソフト」ディスクの内容をハードディスクにコピーしてください。次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。また、26ページの手順 4 で指定するフォルダは、コピーしたフォルダ内の [WINME] フォルダを指定してください。
- ・パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。また、26ページの手順 4 で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の [WINME] フォルダを指定してください。

インストール

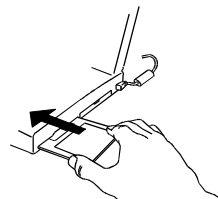
- 1 Windows Meを起動します。
- 2 しばらくして、以下の画面が表示されますので、
[ドライバの場所を指定する……]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の P91
をご参照ください。

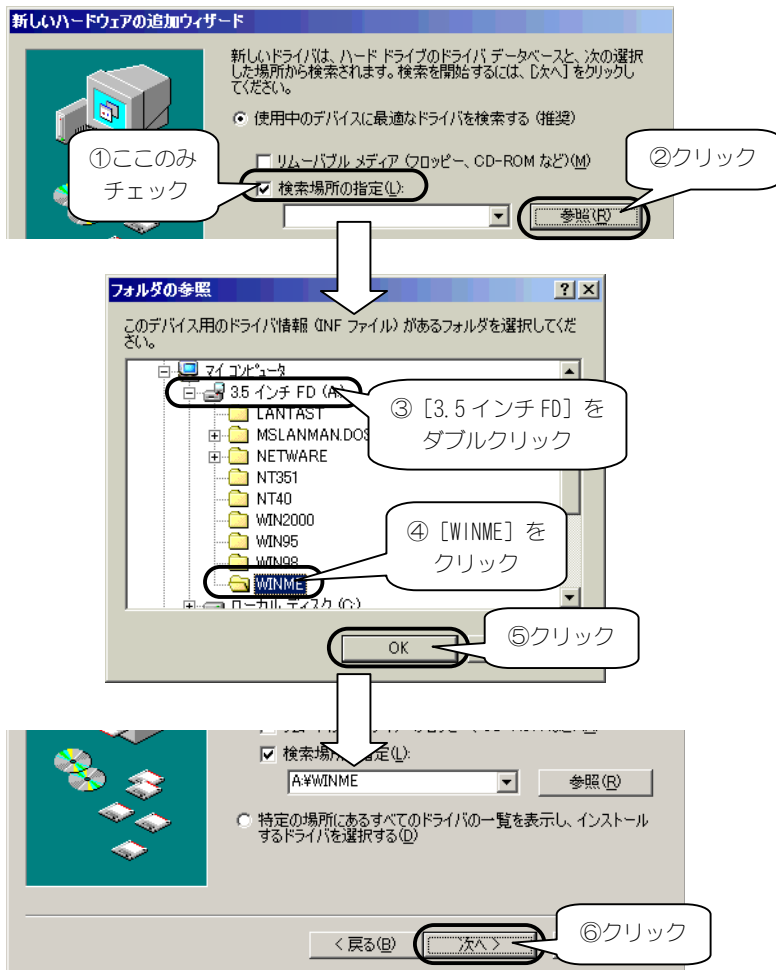
- 3 サポートソフトを
フロッピーディスクドライブに
セットします。



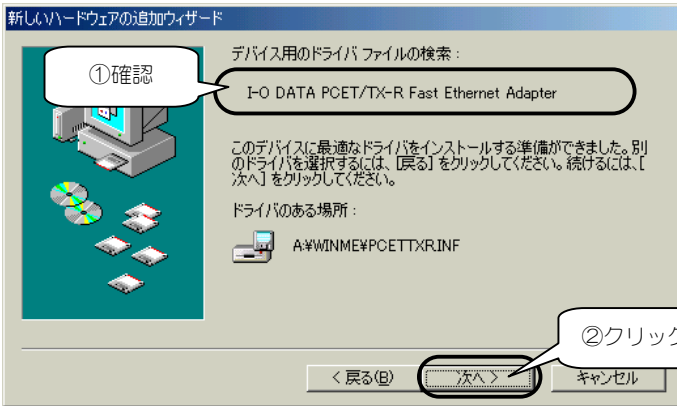
「サポートソフト」ディスク

「PCET/TX-Rサポートソフト PC98-NX・DOS/V用」ディスク

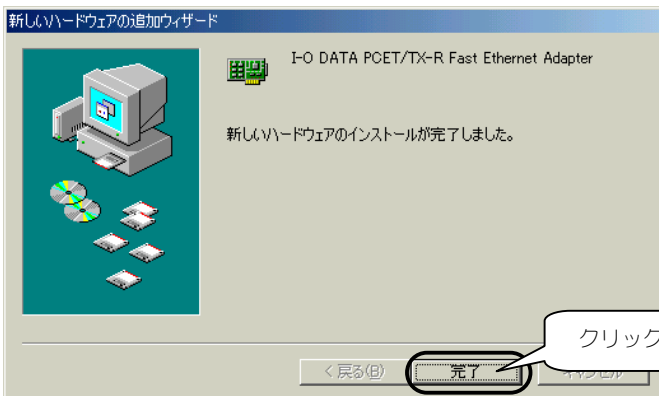
- 4 [検索場所の指定]のみチェックし、
[3.5インチFD] (以下の例では A:)内の[WINME]を指定しま
す。指定後、[次へ]ボタンをクリックします。



5 [次へ]ボタンをクリックします。



6 [完了]ボタンをクリックします。

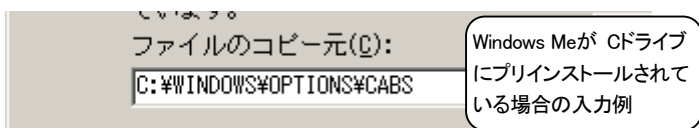


⇒以下の画面が表示された場合は…



[ファイルのコピー元] に以下を入力し、 [OK] ボタンをクリックします。

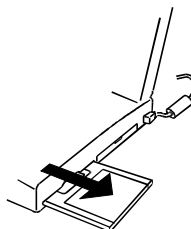
- Windows MeをCD-ROMからインストールした場合
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥INSTALL
- Windows Meプリインストールパソコンをお使いの場合
C:¥WINDOWS¥OPT IONS¥CABS



注意!

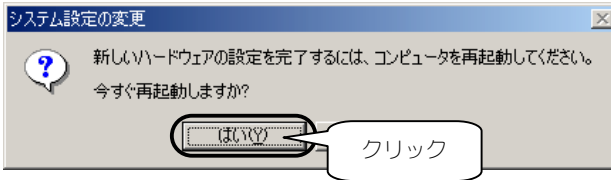
他の OS から Windows Me へアップグレードした場合は、
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」を入力せず、
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥INSTALL」を入力してください。

7 [サポートソフト]ディスクを抜きます。



8

【はい】ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
以下の画面が表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上で、Windows Meへのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(61ページ)へお進みください。

また、Windows Me使用中に本製品を取り外す場合は、
【PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)を参照して
ください。

3. Windows 98

ここでは、Windows 98でのインストール手順について説明します。



注意！

パソコンへ Windows 98 をインストールする、もしくは、OS を Windows 98 にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。
Windows 98 のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

- ・添付の「サポートソフト」ディスク
- ・パソコンに付属の「Windows 98 CD-ROM」ディスク
 - ※Windows 98プリインストールパソコンをお使いの場合、CD-ROMは必要ありません。

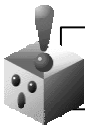


注意！

- ・PC カードスロットが1つのみのパソコンで、PC カード接続のフロッピーディスクドライブをお使いの方は、インストール時にフロッピーディスクドライブが使えません。
本製品を接続する前に、5ページの手順で本サポートソフトの内容をハードディスクにコピーしてください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。また、32ページの手順5で指定するフォルダは、コピーしたフォルダ内の[WIN98]フォルダを指定してください。
- ・パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。
また、32ページの手順5で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の[WIN98]フォルダを指定してください。

インストール

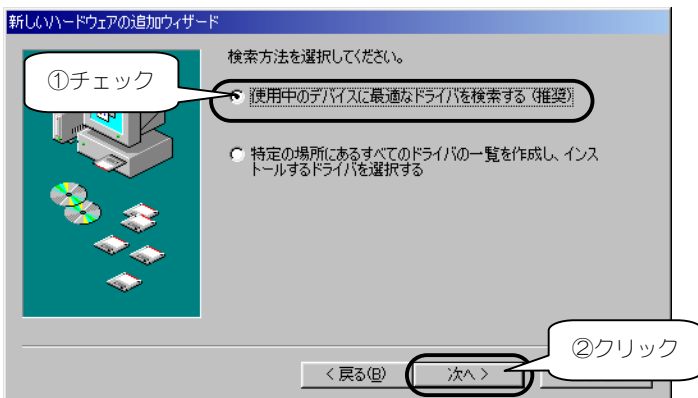
- 1 Windows 98を起動します。
- 2 しばらくして、下記の画面が表示されますので、
[次へ]ボタンをクリックします。



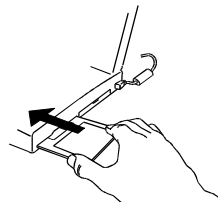
このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の P91
をご参照ください。

- 3 [使用中のデバイスに……]をクリックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



4 サポートソフトを
フロッピーディスクドライブに
セットします。

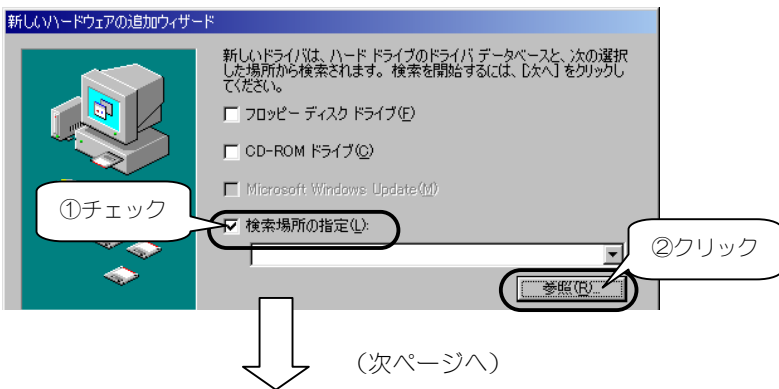


「サポートソフト」ディスク

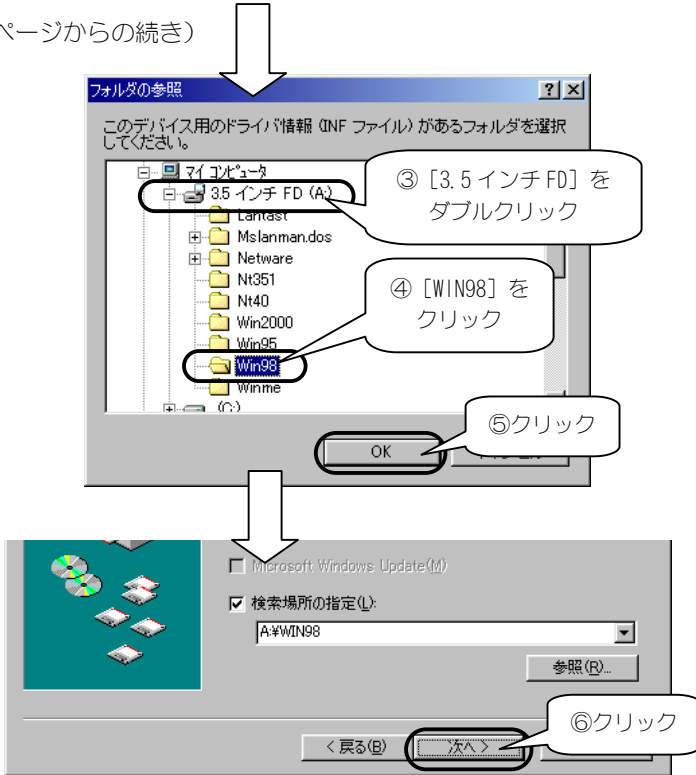
- ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC98-NX・DOS/V用**」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC-9821シリーズ用**」ディスク

5 [検索場所の指定]のみチェックします。
[3.5インチFD] (以下の例では A:)*内の[WIN98]を指定しま
す。指定後、[次へ]ボタンをクリックします。

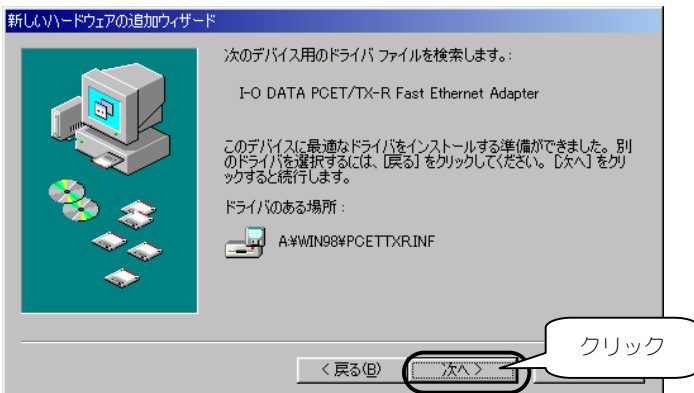
※PC-9821シリーズの場合、[3.5インチFD] のドライブ名は、
ご使用の環境により異なります。



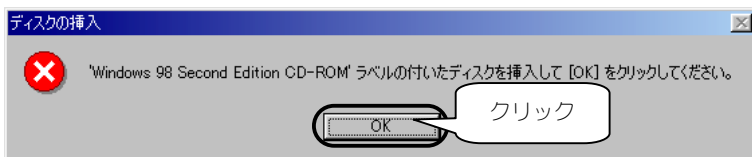
(前ページからの続き)



6 [次へ]ボタンをクリックします。

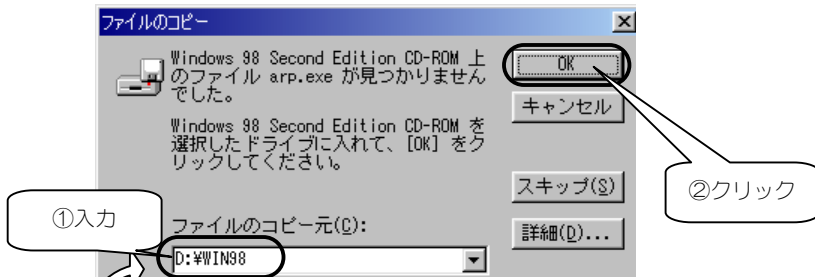


⇒以下の画面が表示された場合は…



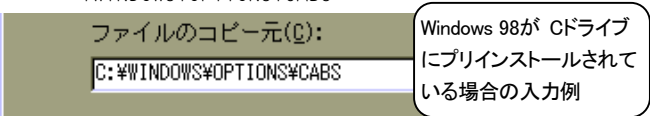
- ① 「Windows 98 CD-ROM」 (Second Editionの場合もあります) を挿入します。
- ② [OK] ボタンをクリックします。

⇒以下の画面が表示された場合は…



[ファイルのコピー元] に以下を入力し、 [OK] ボタンをクリックします。

- ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
D:¥WIN98 (CD-ROMドライブがDドライブの場合)
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
D:¥WIN98N (CD-ROMドライブがDドライブの場合)
- ・Windows 98プリインストールパソコンをお使いの場合
Windows 98がインストールされているドライブの
¥WINDOVS¥OPTIONS¥CABS



注意!

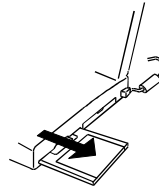
以下のアップグレードをした場合は、「C:¥WINDOVS¥OPTIONS¥CABS」は選択せず、CD-ROM ドライブを参照してください。

- ・Windows 95 プリインストールモデルを、Windows 98 (Second Edition 含む) へアップグレードした場合
- ・Windows 98 プリインストールモデルを Windows 98 Second Edition へアップグレードした場合

7 [完了]ボタンをクリックします。

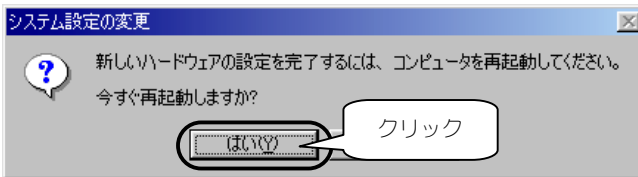


8 [サポートソフト]ディスクを抜きます。



9 以下の画面で[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上で、Windows 98へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(61ページ)へお進みください。

また、Windows 98使用中に本製品を取り外す場合は、
【PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)を参照して
ください。

4. Windows 95

ここでは、Windows 95でのインストール手順について説明します。



注意！

パソコンへ Windows 95 をインストールする、もしくは、OS を Windows 95 にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。

Windows 95 のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

- ・添付の「サポートソフト」ディスク
- ・パソコンに付属の「Windows 95 CD-ROM」ディスク
 - ※Windows 95プリインストールパソコンをお使いの場合、CD-ROMは必要ありません。



注意！

- ・PC カードスロットが1つのみのパソコンで、PC カード接続のフロッピーディスクドライブをお使いの方は、インストール時にフロッピーディスクドライブが使えません。本製品を接続する前に、5ページの手順で本サポートソフトの内容をハードディスクにコピーしてください。

次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。また、39ページの手順 3 および、45ページの手順 4 で指定するフォルダは、コピーしたフォルダ内の [WIN95] フォルダを指定してください。

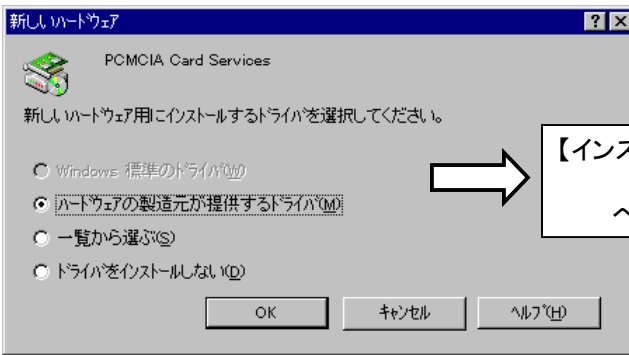
- ・パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。また、39ページの手順 3 および、45ページの手順 4 で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の [WIN95] フォルダを指定してください。

インストール

1 Windows 95を起動します。

2 以下のどちらかの画面が表示されます。

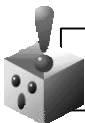
ここで表示される画面により、インストール手順が異なります。
画面をご確認ください。



【インストール方法-その1-】
(次ページ)
へ進んでください。



【インストール方法-その2-】
(44ページ)
へ進んでください。

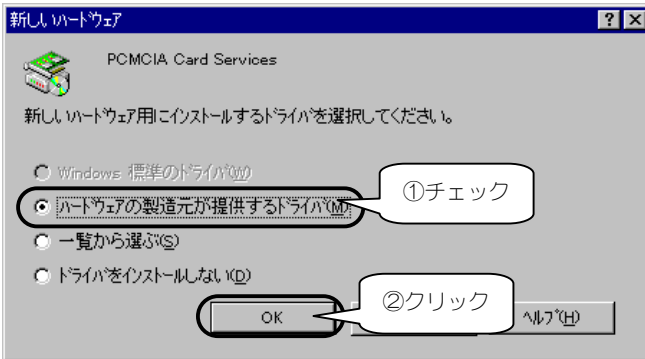


このインストール画面が
表示されない場合は…

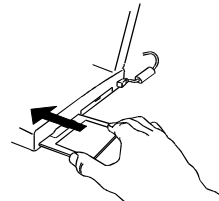
【困ったときには】のP91
をご参照ください。

インストール方法 —その1—

- 1 [ハードウェアの製造元が提供するドライバ]をチェックし、
[OK]ボタンをクリックします。



- 2 サポートソフトを
フロッピーディスクドライブに
セットします。

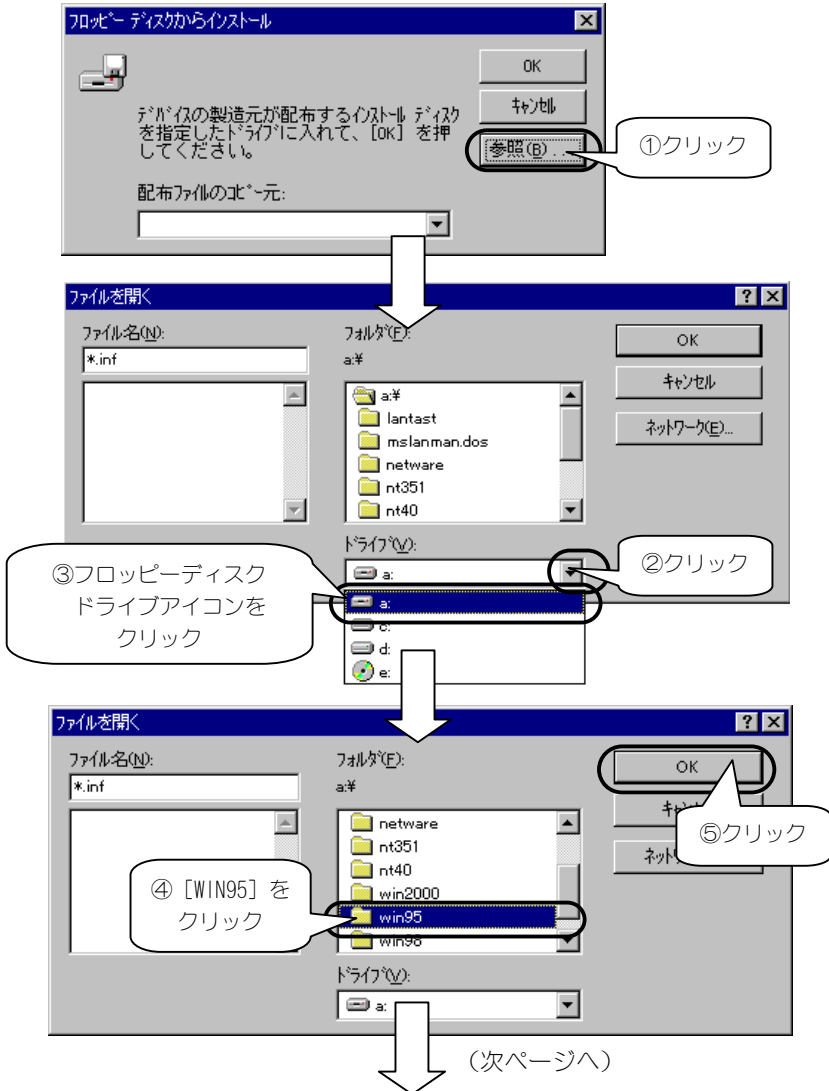


「サポートソフト」ディスク

- ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC98-NX・DOS/V用**」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC-9821シリーズ用**」ディスク

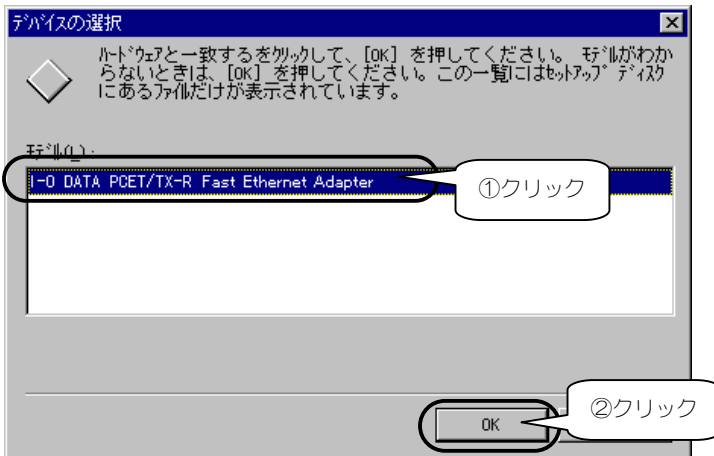
- 3** 「配布ファイルのコピー元」に
[参照]ボタンをクリックし、
フロッピーディスクドライブ(以下の例では A:)*内の[WIN95]を
指定します。指定後、[OK]ボタンをクリックします。

※PC-9821シリーズの場合、フロッピーディスクドライブ名は、
ご使用の環境により異なります。

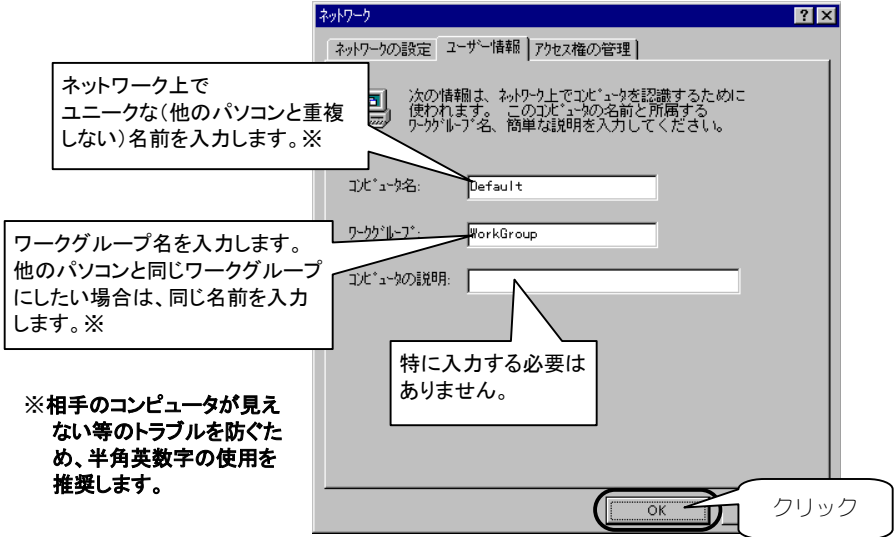




- 4** [モデル]欄の [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] をクリックし、[OK] ボタンをクリックします。



5 以下の[ユーザー情報]の設定画面が表示された場合は、必要な個所を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



⇒以下の画面が表示された場合は……



- ① 「Windows 95 CD-ROM」を挿入します。
- ② [OK] ボタンをクリックします。

⇒以下の画面が表示された場合は…



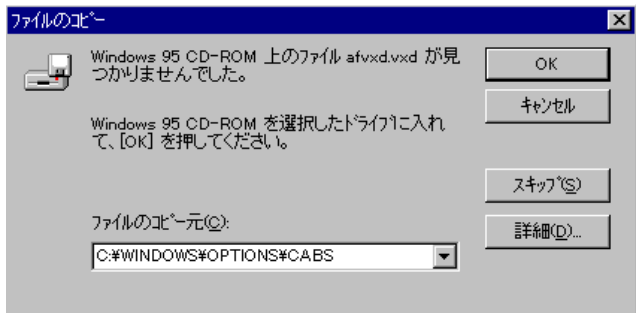
[ファイルのコピー元] に以下を入力し、 [OK] ボタンをクリックします。

E:¥WIN95 (CD-ROMドライブがEドライブの場合)

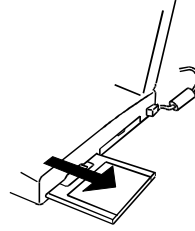
※Windows 95プリインストールパソコンをお使いの場合

Windows 95がインストールされているドライブの

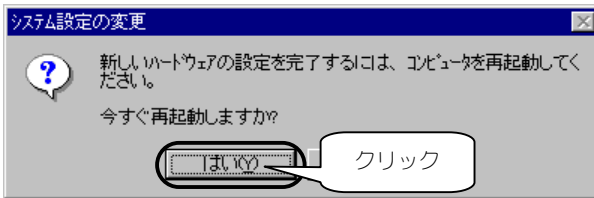
¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS



6 [サポートソフト]ディスクを抜きます。



7 以下の画面で[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
表示されなかった場合は、手動で再起動してください。

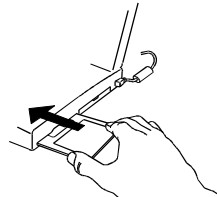


以上で、Windows 95へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(61ページ)へお進みください。

また、Windows 95使用中に本製品を取り外す場合は、
【PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)を参照して
ください。

インストール方法 —その二—

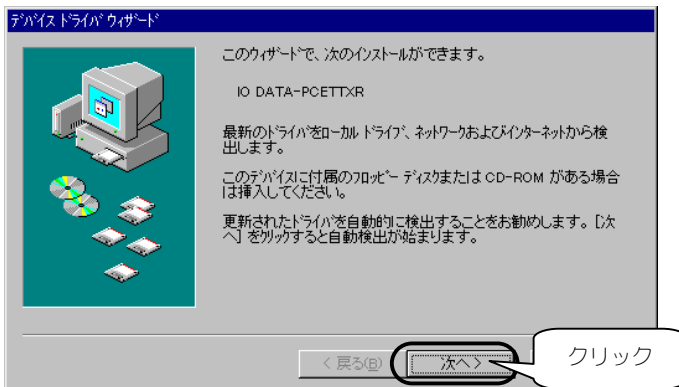
- 1 サポートソフトを
フロッピーディスクドライブに
セットします。



「サポートソフト」ディスク

- ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC98-NX・DOS/V用**」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC-9821シリーズ用**」ディスク

- 2 [次へ]ボタンをクリックします。



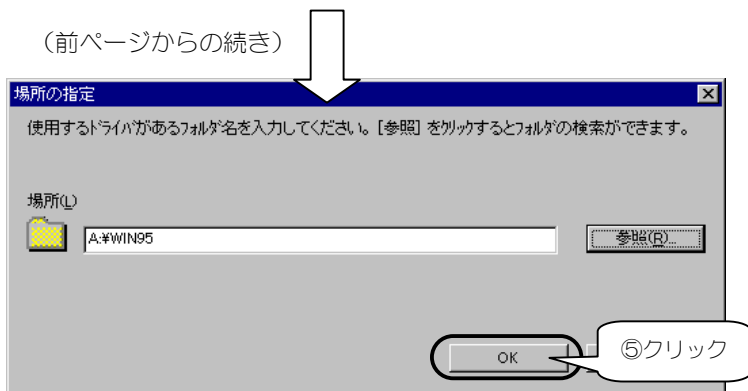
3 [場所の指定]ボタンをクリックします。



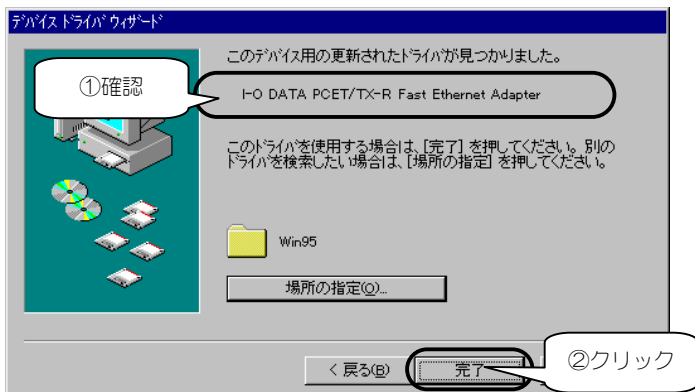
4 [参照]ボタンをクリックし、 [3.5インチFD] (以下の例では A:) *内の [WIN95] を指定します。 指定後、[OK]ボタンをクリックします。

※PC-9821シリーズの場合、[3.5インチFD] のドライブ名は、
ご使用の環境により異なります。





- 5** [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]と表示されていることを確認後、[完了]ボタンをクリックします。



6 以下の[ユーザー情報]の設定画面が表示された場合は、必要な個所を入力し、[閉じる]ボタンをクリックします。

ネットワーク上でユニークな(他のパソコンと重複しない)名前を入力します。※

ワークグループ名を入力します。他のパソコンと同じワークグループにしたい場合は、同じ名前を入力します。※

※相手のコンピュータが見えない等のトラブルを防ぐため、半角英数字の使用を推奨します。

特に入力する必要はありません。

クリック

⇒以下の画面が表示された場合は…



- ① [OK] ボタンをクリックします。
- ②以下の画面の [ファイルのコピー元] に以下を入力し、 [OK] ボタンをクリックします。

A:¥WIN95 (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



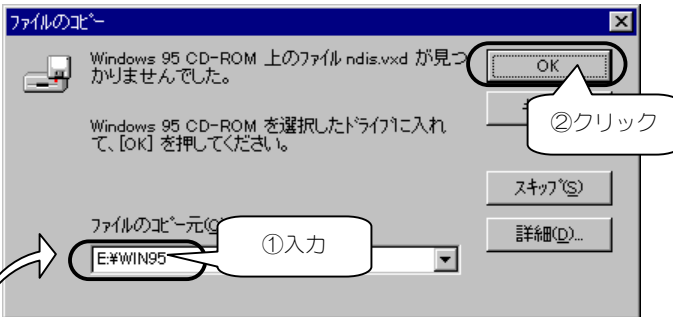
例)フロッピーディスクドライブが Aドライブの場合の入力例

⇒以下の画面が表示された場合は…



- ① 「Windows 95 CD-ROM」 を挿入します。
- ② [OK] ボタンをクリックします。

⇒以下の画面が表示された場合は…



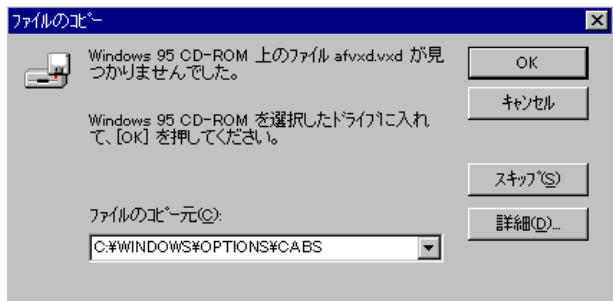
[ファイルのコピー元] に以下を入力し、 [OK] ボタンをクリックします。

E:\WIN95 (CD-ROMドライブがEドライブの場合)

※Windows 95プリインストールパソコンをお使いの場合

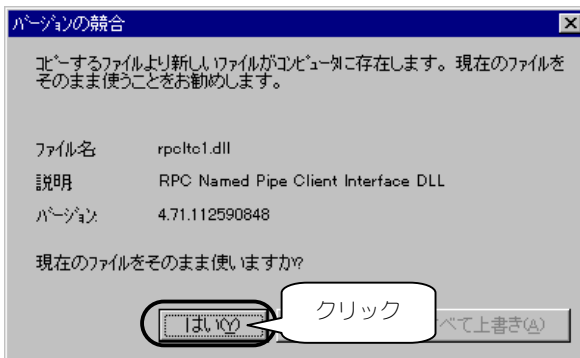
Windows 95がインストールされているドライブの

¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS



例) Windows 95が Cドライブにプリインストールされている場合

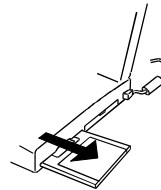
⇒[バージョンの競合]画面が表示された場合は……



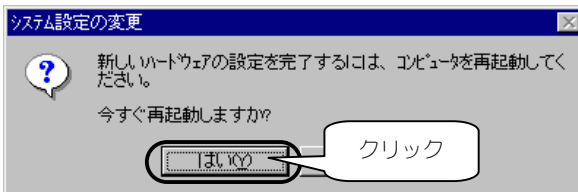
[はい] ボタンをクリックします。

※複数の[バージョンの競合]画面が表示された場合は、
すべて[はい]ボタンをクリックしてください。

7 [サポートソフト]ディスクを抜きます。



8 以下の画面で[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上で、Windows 95へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(61ページ)へお進みください。
また、Windows 95使用中に本製品を取り外す場合は、
【PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)を参照して
ください。

5. Windows NT 4.0

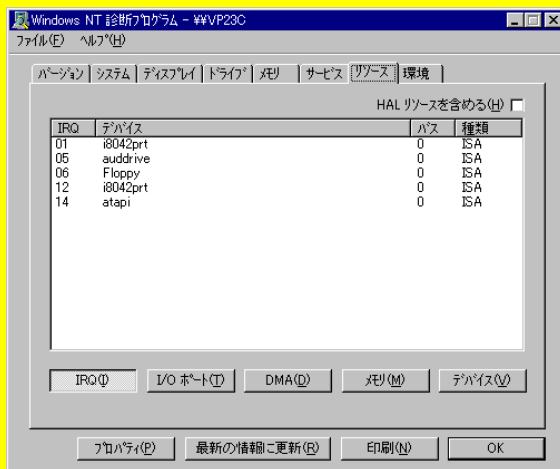
本製品を使用する前にWindows NT 4.0のネットワークの設定を既に終了している場合はアダプタの追加のみの手順となります。アダプタの追加のみの場合は、グレー表示の手順のみご覧ください。

1 Windows NT 4.0を起動します。

2 本製品が使用するために、リソース(I/Oポート、割り込み、メモリ領域)に空きがあるかを確認してください。

《確認方法》

[スタート] → [プログラム] → [管理ツール] → [Windows NT 診断プログラム] を起動し、空いている(使用していない)リソースで確認できます。



注意!

[Windows NT 診断プログラム]では、他のデバイスで IRQ を使用しているにも関わらず、表示されない場合があります。パソコン本体の取扱説明書もご覧になり、空きの IRQ がある事をご確認ください。

IRQ の空きが無い場合は、空きを確保してからインストールを行ってください。

確保の方法については、パソコン本体の取扱説明書または、パソコンメーカーにてご確認ください。

3 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックして開きます。

別のネットワークカード等がインストールされている場合は、[アダプタ]タブをクリックして、[追加]ボタンをクリックしてください。ネットワークがインストールされていない場合は、「Windows NT ネットワークがインストールされていません。インストールしますか?」と表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。

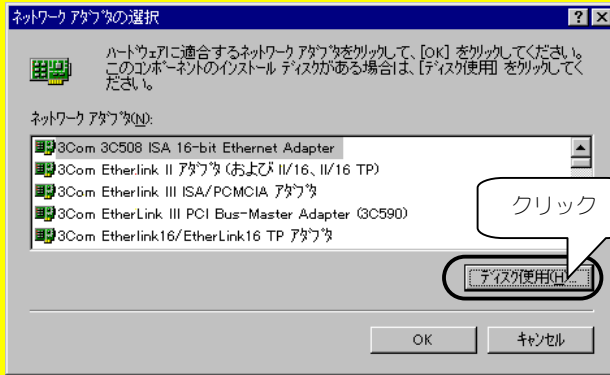
4 [ネットワークに接続]がチェックされている事を確認して、 [次へ]ボタンをクリックします。



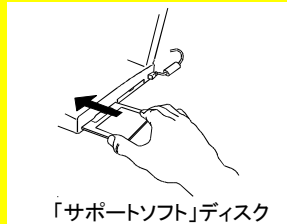
5 検索の画面で[一覧から選択]ボタンをクリックします。



- 6 アダプター一覧が表示されますので
右下の[ディスク使用]ボタンをクリックします。

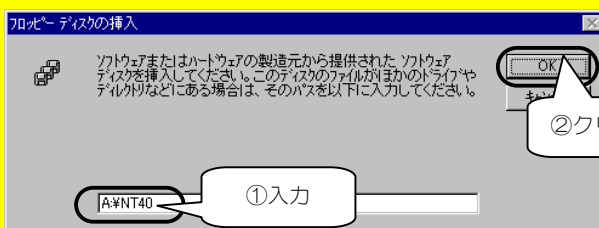


- 7 サポートソフトを
フロッピーディスクドライブに
セットします。



- ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC98-NX・DOS/V用」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC-9821シリーズ用」ディスク

- 8 サポートソフトを挿入後、
A:¥NT40 (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)
と入力して、[OK]ボタンをクリックします。



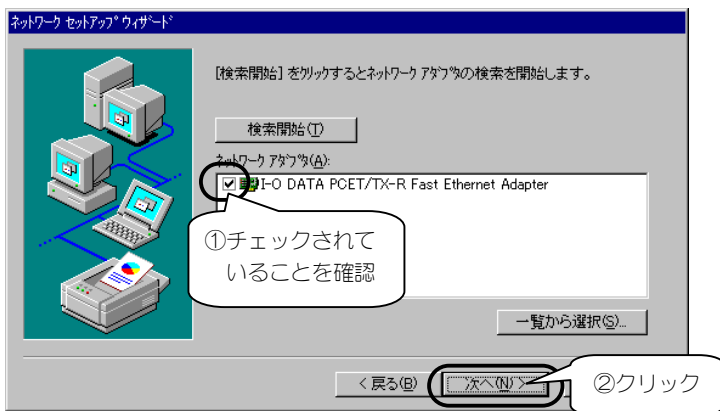
9

[OEMオプションの選択]画面では、
[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]を選択し、
[OK]ボタンをクリックします。

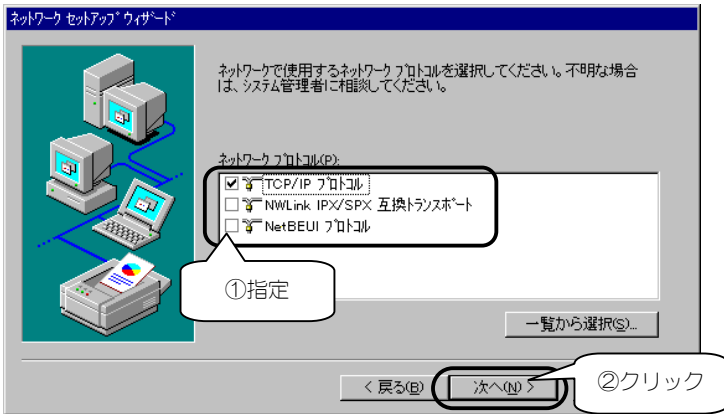


10

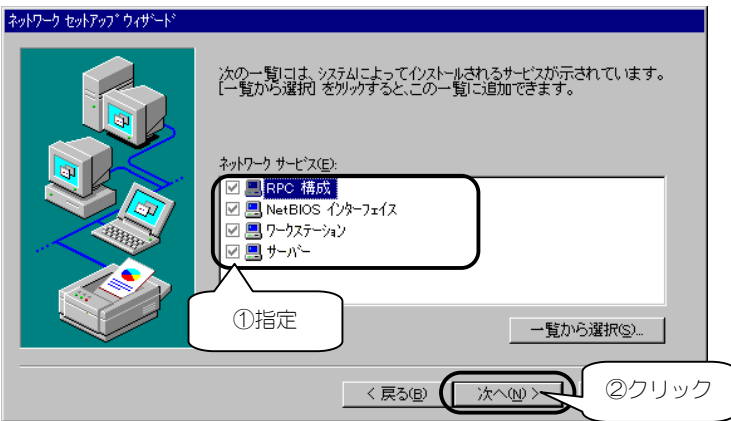
[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]がチェックされていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



11 ネットワークで使用するプロトコルを指定し、 [次へ]ボタンをクリックします。



12 ネットワークサービスを指定し、 [次へ]ボタンをクリックします。

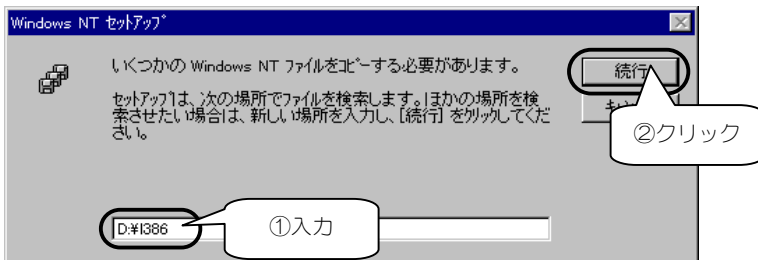


13 「選択されたネットワークコンポーネントとシステムに必要なネットワークコンポーネントをインストールします。.....」と表示されますので、[次へ]ボタンをクリックし、それぞれのコンポーネントを設定してください。

設定の詳細については、Windows NT 4.0の取扱説明書をご覧ください。
か、またはネットワーク管理者にお尋ねください。

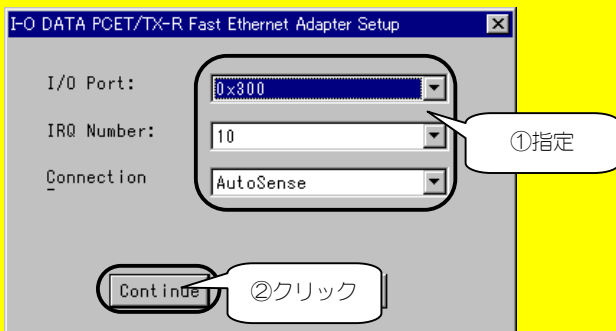
- 14** 「いくつかのWindows NTファイルをコピーする必要があります」と表示されます。Windows NT 4.0のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、以下を入力(CD-ROMドライブがDドライブの場合)して[続行]ボタンをクリックします。

PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合 D:¥I386
 PC-9821シリーズの場合 D:¥PC98

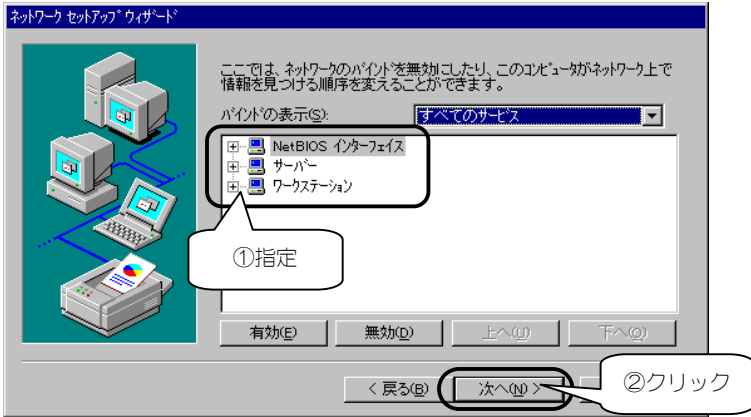


- 15** リソースの設定が表示されますので、51ページの手順**2**の「Windows NT診断プログラム」で確認した空いている(使用していない)リソース[IRQなど]を設定してください。

別のネットワークなどがインストールされている状態で、本製品を追加した場合の作業はこれで完了です。他に必要なネットワークの設定を行った後、画面の指示にしたがって、再起動してください。

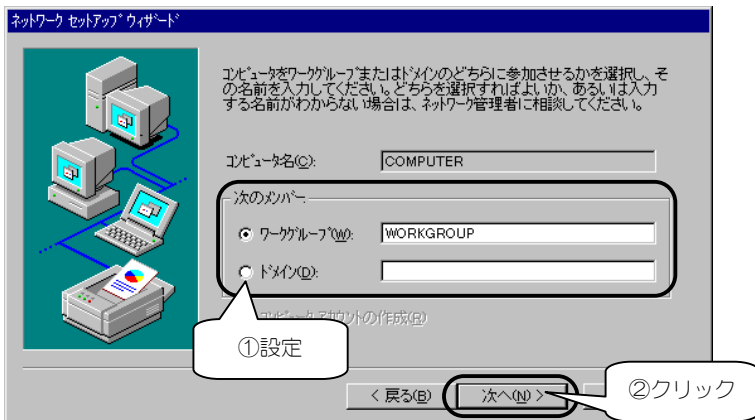


16 ネットワークのバインドを指定し、 [次へ]ボタンをクリックします。



17 「ネットワークを起動する準備が整いました。」と表示されますので、 [次へ]ボタンをクリックします。

18 ドメインまたはワークグループを設定し、 [次へ]ボタンをクリックします。



19 「このコンピュータにネットワークがインストールされました。……再起動しなければなりません。」と表示されます。

[完了]ボタンをクリックして、サポートソフトを抜き、パソコンを再起動してください。



注意!

- ・お使いのパソコンにインストールされている Windows NT 4.0 にサービスパックをインストールされていた場合は、再起動後に、お使いのサービスパックをインストールし直す必要があります。
(手順 14 など、サービスパック以前の古いバージョンのファイルが組み込まれる場合がありますためです。)
本製品を Windows NT 4.0 でご利用になる場合は、サービスパック4以上をインストールすることをおすすめします。
- ・Windows NT 4.0/3.51 では、Windows NT 4.0/3.51 の使用中に PC カードの抜き差しはできません。
必ず、Windows NT 4.0/3.51 を終了し、電源を切った状態で抜き差しを行ってください。

以上で、Windows NT 4.0へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(61ページ)へお進みください。

6. Windows NT 3.51

- 1 MS-DOSの起動ディスクを用意し、MS-DOSを起動します。
- 2 Windows NT 3.51を起動します。
- 3 [ネットワークの設定]の[アダプタの追加]を起動します。
[メイン]→[コントロールパネル]→[ネットワーク]アイコンを順にクリックします。
[ネットワークの設定]画面の[アダプタカードの追加]ボタンをクリックします。
- 4 [ネットワークアダプタの追加]画面で[<その他>各メーカーのディスクが必要]を選択します。
[ネットワーク アダプタの追加]画面の[ネットワーク アダプタカード]の項目で[<その他>各メーカーのディスクが必要]を選択し、[続行]ボタンをクリックします。
- 5 サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。
 - ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC98-NX・DOS/V用**」ディスク
 - ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC-9821シリーズ用**」ディスク

- 6 [フロッピーディスクの挿入]画面で、フロッピーディスクドライブの¥nt351パス指定を行います。
例) A:¥nt351 (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)
- 7 [OEM オプションの選択]画面で「I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter」と表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。
- 8 「I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter」画面では、空いている(使用していない)リソース(「IRQ Level」,「Memory Base Address」,「I/O Port Address」)を設定し、[OK]ボタンをクリックしてください。
- 9 [コントロールパネル]－[ネットワーク]画面で Windows NT 3.51の取扱説明書に従って各種のネットワーク構成を設定してください。



注意!

Windows NT 4.0/3.51 では、Windows NT 4.0/3.51 使用中に PC カードの抜き差しはできません。
必ず、Windows NT 4.0/3.51 を終了し、電源を切った状態で抜き差しを行ってください。



参考

Windows NT 3.51 の「ネットワーク」、「サーバ」、「FTP サーバ」、「ファイルマネージャ」、「ユーザマネージャ」の設定により、Windows NT 3.51 同士の[ピア・ツー・ピア]接続、「NetWare クライアント」接続、「Windows NT 3.51 クライアント」接続などが可能になります。詳細は Windows NT 3.51 の取扱説明書をご覧くださいか、ネットワークシステム管理者にご確認ください。

7. インストール後の確認

ここでは本製品が、Windowsで正常に認識されているかどうかの確認方法を説明します。インストール終了（再起動）後、必ず以下の事を確認してください。

- Windows 2000の場合 ⇒ 以下の【Windows 2000での確認】参照
- Windows Me/98/95の場合 ⇒ 64ページ【Windows Me/98/95での確認】参照
- Windows NT 4.0の場合 ⇒ 70ページ【Windows NT 4.0での確認】参照

Windows 2000での確認

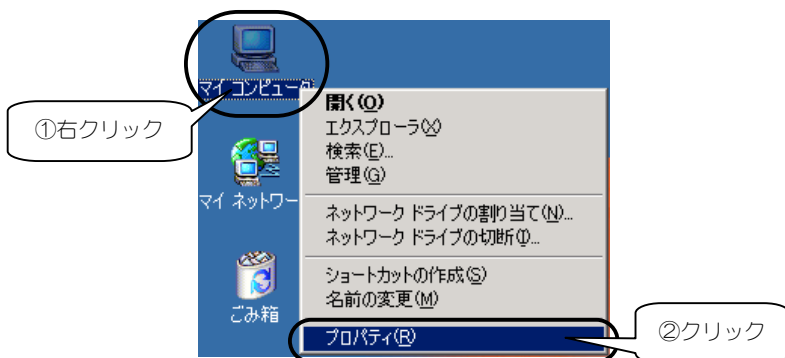
ここでは、Windows 2000での確認方法を説明します。



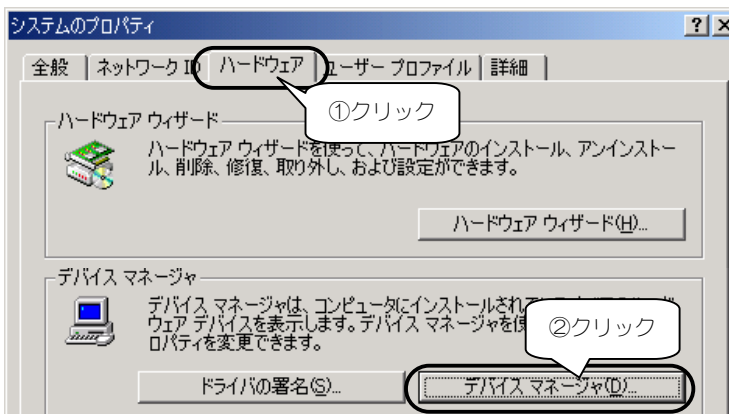
確認: [デバイスマネージャ]に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、以下の手順で、[デバイスマネージャ]に本製品が登録されているかを確認します。

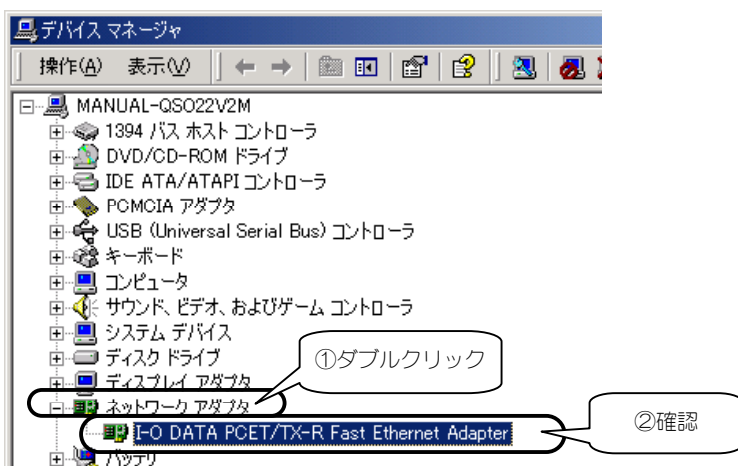
- 1 [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

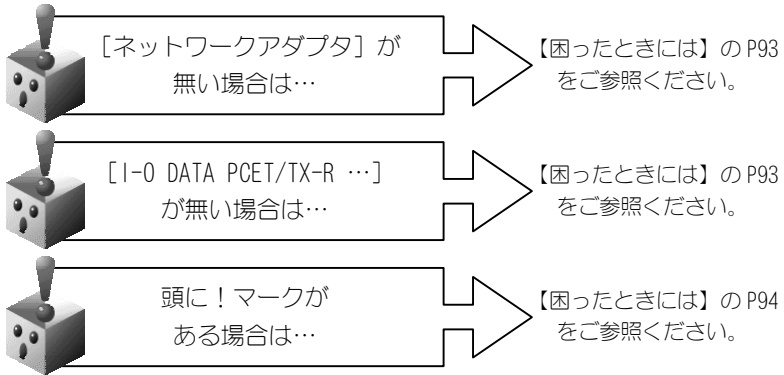


- 2** [ハードウェア]タブをクリックして、
[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



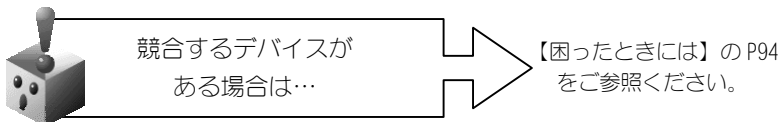
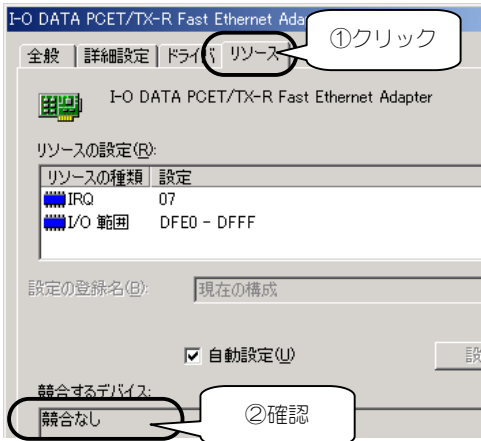
- 3** [ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。
- ・[ネットワークアダプタ]の下に
[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]と表示されているかを確認します。
 - ・その頭に！マークが表示されていないことも確認します。





4 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]をダブルクリックし、[リソース]タブをクリックします。

・デバイスが競合していないことを確認してください。



正常に表示されていれば、Windows 2000で本製品が使用できます。



注意！

ネットワークの設定を行う際、[NetworkAddress]の項目は、通常設定しないでください。
ご使用になる場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

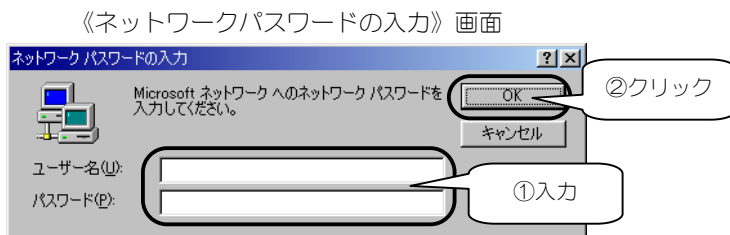
Windows Me/98/95での確認

ここでは、Windows Me/98/95での確認方法を説明します。

インストール後、パソコンを再起動した後、以下の点をご確認ください。



確認①: Windows起動途中で、[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されるか確認しましょう



インストール後、パソコンを再起動すると起動途中で上記の画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックしてください。

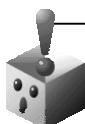
[キャンセル] ボタンをクリックすると、ネットワークにログインできません。



参考

[ユーザー名]と[パスワード]について…

- ・ネットワーク上にサーバーがある場合
サーバーの管理者にご確認ください。間違った場合は、ネットワークにログインできません。
- ・ネットワーク上にサーバーがない場合
[ユーザー名]には、ネットワーク上で固有な名称(他のパソコンと重複しない名称)を入力してください。(入力した値は、忘れないようにしてください。)
[パスワード]は特に入力する必要はありません。



画面が表示
されない場合は…

【困ったときには】の P99
をご参照ください。



**確認②: デスクトップ上に[マイネットワーク](Windows Meの場合)
または[ネットワークコンピュータ](Windows 98/95の場合)
のアイコンが表示されるか確認しましょう**



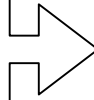
[マイネットワーク]
アイコン
(Windows Me)



[ネットワークコンピュータ]
アイコン
(Windows 98/95)



アイコンが
表示されない場合は…



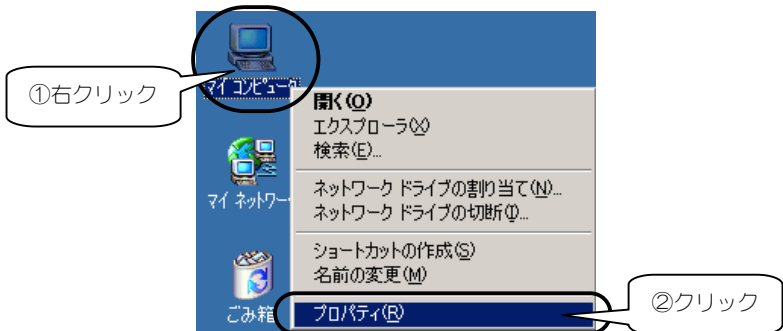
【困ったときには】のP99
をご参照ください。



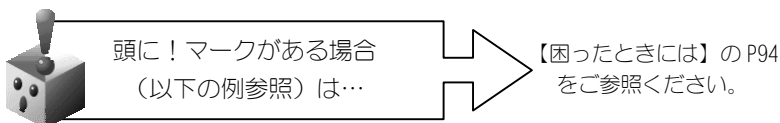
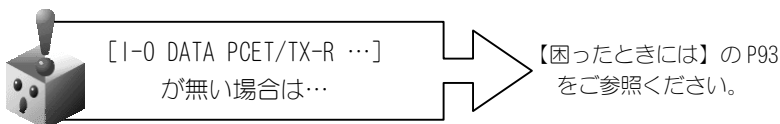
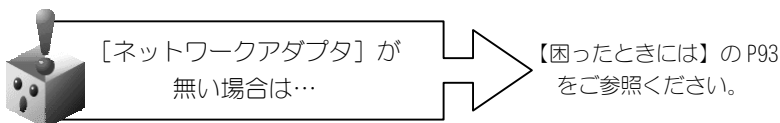
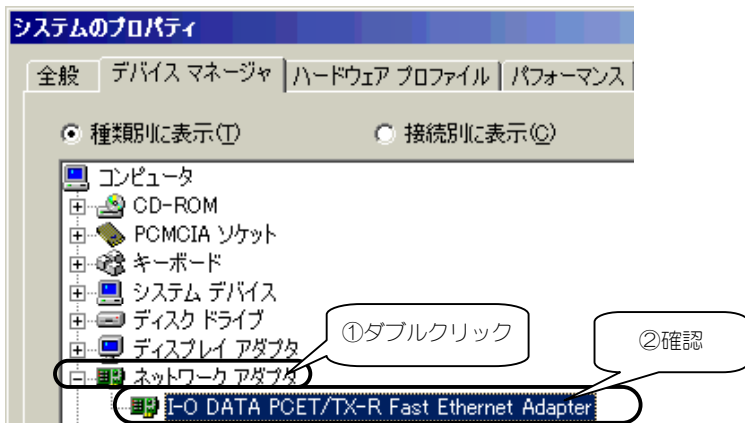
**確認③: [デバイスマネージャ]に本製品が正常に登録されて
いるか確認しましょう**

サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、
以下の手順で、[デバイスマネージャ]に本製品が登録されているかを
確認します。

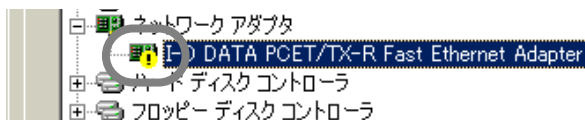
1 [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



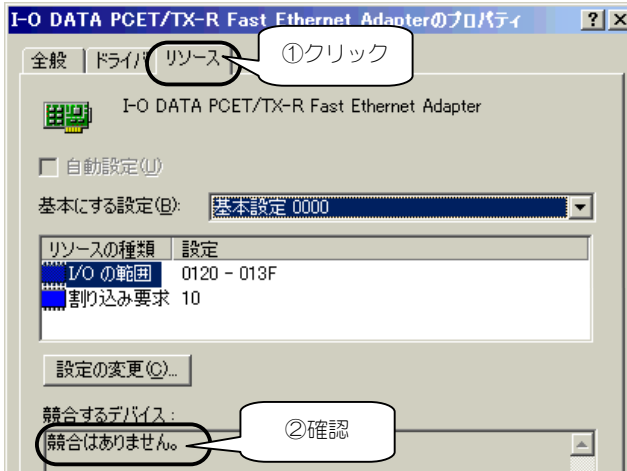
- 2** [デバイスマネージャ]タブをクリックし、
[ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。
- ・[ネットワークアダプタ]の下に
[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]と表示されて
いるかを確認します。
 - ・その頭に！マークが表示されていないことも確認します。



《頭に！マークがある例》



- 3** [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]をダブルクリックし、
[リソース]タブをクリックします。
・デバイスが競合していないことを確認してください。



競合するデバイスが
ある場合は…

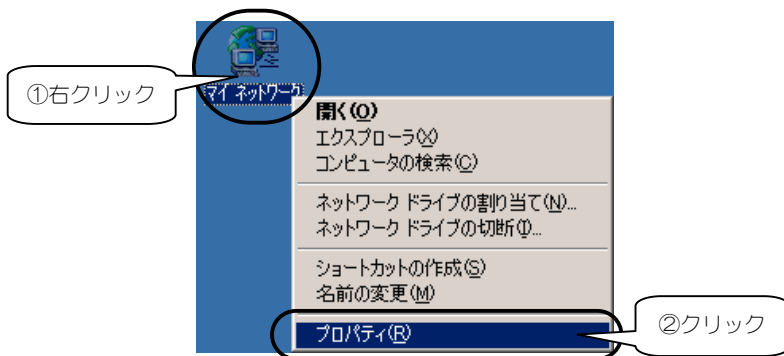
【困ったときには】の P94
をご参照ください。



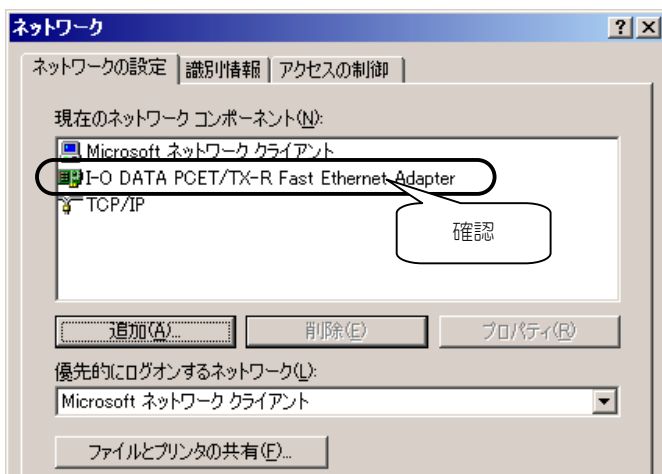
確認④: [ネットワーク]画面に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

ネットワークを使用できるかを確認するために、以下の手順で、
[ネットワーク]画面に本製品が登録されているかを確認します。

- 1 デスクトップ上の[マイネットワーク](または[ネットワークコンピュータ])アイコンを右クリックし、表示されたメニュー内の[プロパティ]をクリックします。



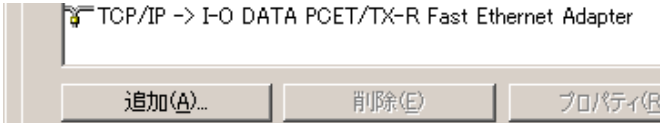
- 2 [現在のネットワークコンポーネント]に
[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]
と表示されているかを確認します。





参考

本製品を含む LAN アダプタが複数登録されていて、[TCP/IP]をご利用になる場合の [TCP/IP] の表示は、以下のように [TCP/IP->xxxxxxx] となります。(xxxxxxx はお使いの LAN アダプタのドライバ名が表示されます。)



[I-O DATA PCET/TX-R...]
が無い場合は…

【困ったときには】の P93
をご参照ください。



[TCP/IP->xxxxxxx]
は複数表示されているのに、
[TCP/IP->I-O DATA PCET/TX-R...]
の表示が無い場合は…

【困ったときには】の P101
をご参照ください。

すべて正常に表示されていれば、Windows Me/98/95で本製品が使用できます。

ご利用のネットワークに合わせて、[コントロールパネル]→[ネットワーク]の設定を行ってください。

Windows NT 4.0での確認

ここでは、Windows NT 4.0での確認方法を説明します。

インストール後、パソコンを再起動した後、以下の点をご確認ください。



確認①: Windows起動時に以下のようなエラー画面が表示されないか確認しましょう

エラー画面



起動時に上記のようなエラーが表示されない事を確認してください。



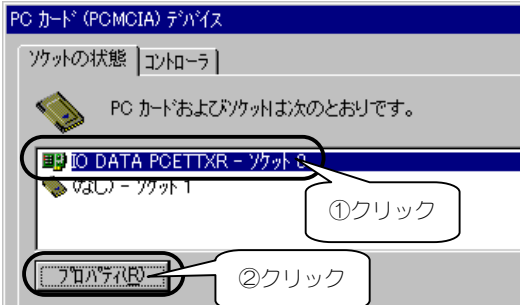
上記のエラーが
表示された場合は…

【困ったときには】の P102
をご参照ください。

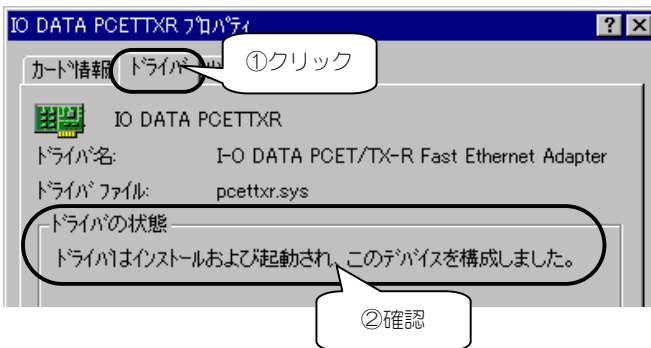


確認②: [PCカード]アイコンで、本製品が正常に表示されるか確認しましょう

- 1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックし、[PCカード]アイコンをダブルクリックします。
- 2 以下の画面が表示されますので、[IO DATA PCETTXR]をクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックします。



- 3 [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの状態]が以下のようになっていることを確認します。
 - ・「ドライバはインストールおよび起動され、このデバイスを構成しました。」

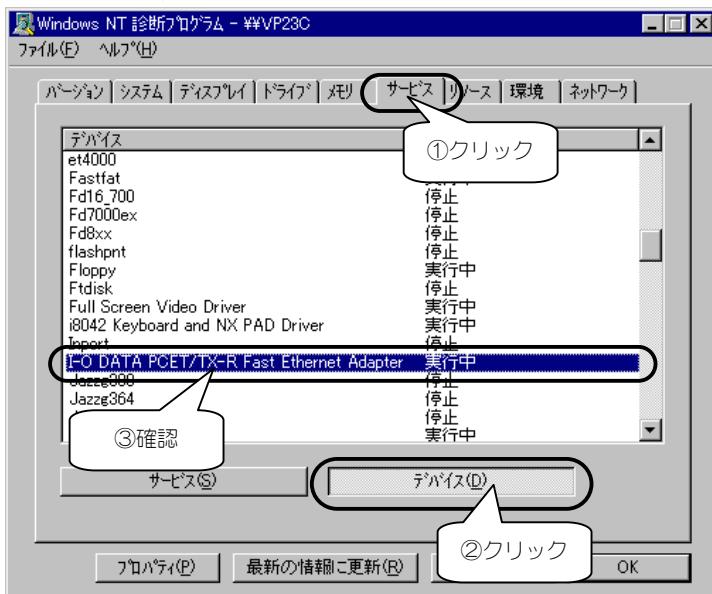




確認③: [Windows NT診断プログラム]に本製品が正常に表示されているか確認しましょう

- 1 [スタート]→[プログラム]→[管理ツール]をクリックし、
[Windows NT診断プログラム]アイコンをダブルクリックします。
- 2 [サービス]タブの[デバイス]ボタンをダブルクリックします。
 - ・[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]と表示されているか確認してください。
 - ・[状態]が[実行中]であることを確認してください。

▼画面例：PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシン



- 3** [リソース]タブの[IRQ]ボタンをダブルクリックします
- ・[デバイス]欄に[PCETTXR]と表示されているか確認してください。

▼画面例：PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシン

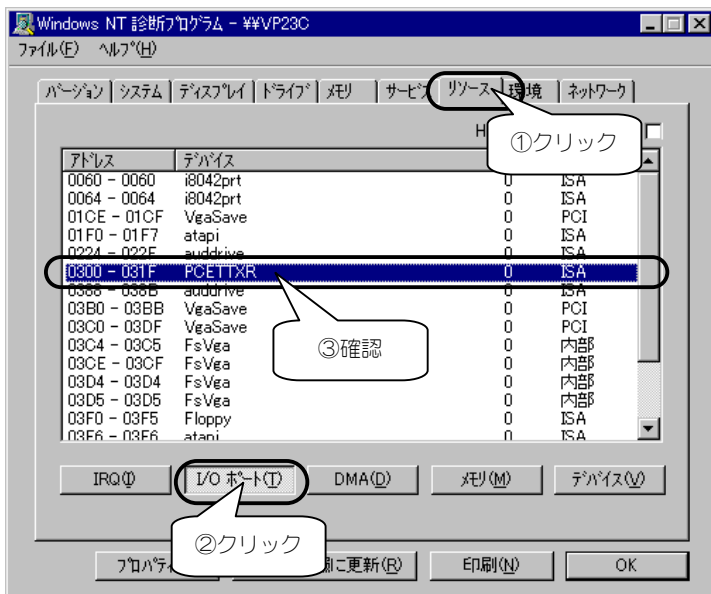


参考

正常にリソースの割り当てがされない場合は、パソコン本体の BIOS にて PnP (PnP/POS) を無効 (Disable または NO 等) に設定し、お試しください。

- 4** [リソース]タブの[I/Oポート]ボタンをダブルクリックします。
 ・[デバイス]欄に[PCETTXR]と表示されているか確認してください。

▼画面例：PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシン



正常に表示されていれば、Windows NT 4.0で本製品が使用できます。
 ご利用のネットワークに合わせて、[コントロールパネル]→[ネットワーク]の設定を行ってください。



注意!

ネットワークの設定を行う際、[NetworkAddress]の項目は、通常設定しないでください。
 ご使用になる場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

8. PCカードスロットから取り外す場合の注意

本製品は、パソコンの電源を切った後にPCカードスロットから取り外すことができますが、Windows 2000やWindows Me/98/95をご使用の場合は、Windows 2000やWindows Me/98/95使用中に取り外すこともできます。



Windows使用中に取り外す場合



注意！

- ・本製品を取り外す場合は、本製品を使用していない、また、他のパソコンからアクセスされていないことを確認してから取り外してください。
- ・Windows NT 4.0/3.51 使用中に、本製品を取り外すことはできません。
Windows NT 4.0/3.51 の場合は、必ず、Windows NT 4.0/3.51 を終了し、パソコンの電源を切ってから、本製品をPCカードスロットから取り外してください。
- ・以下の手順を行うと、実際に本製品をPCカードスロットから抜かななくても動作は終了したとみなされ、本製品は使用できなくなります。
再度使用したい場合は、いったんPCカードスロットから本製品を抜いて、再び接続してください。

1

画面右下のタスクトレイの  (または ) アイコンをクリックし、[I-O DATA PCET/TX-R…………]をクリックします。

(Windows 2000での表示例)



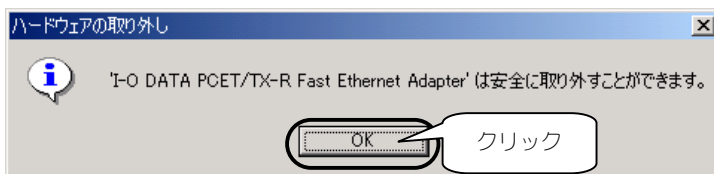
(Windows Meでの表示例)



(Windows 98やWindows 95での表示例)



2 [OK]ボタンをクリックします。

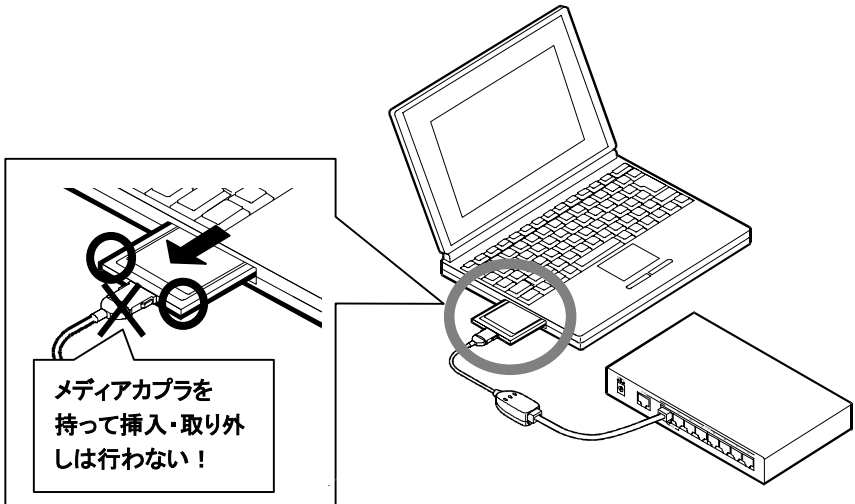


(Windows 2000での表示例)

3 後は、次ページの【PCカードスロットから取り外す場合】を参照してください。

PCカードスロットから取り外す場合

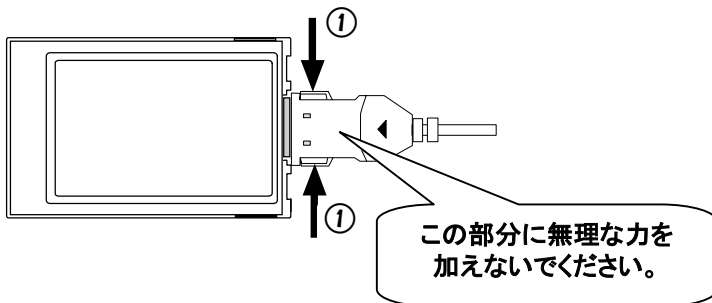
- 1 パソコンの電源を切る、あるいは、75ページの【Windows使用中に取り外す場合】の手順を行います。
- 2 パソコンのイジェクトボタンを押して、本製品をPCカードスロットから取り出します。
本製品のカード部分を持って、PCカードスロットから取り外します。





注意!

- ・PCカードからメディアカプラを抜き差しする場合は、以下の①の部分を押さえながら行ってください。無理に抜き差ししないでください。
- ・PCカードに RJ-45 メディアカプラが接続されている状態で、メディアカプラ部分に無理な力を加えないでください。さらに、コネクタ上部にものを置いたり、ケーブルを接続した状態で移動しないでください。



以上で取り外しの手順は終了です。

再度使用したい場合は、そのままPCカードスロットに挿入すれば使用できます。

第4章

Windows以外のOSや ネットワークOSへのインストール

この章では、Windows以外のOSやネットワークOSへの本製品のドライバのインストール方法を説明しています。必要なページだけをご参照ください。

1. Windows 3.1 (MS-DOS)

80ページ

Windows 3.1、MS-DOSで使用する場合の方法を説明します。

2. NetWare Client for DOS/OS/2

81ページ

NetWare Client for DOS/OS/2へのインストール方法を説明します。

3. Personal NetWare J 1.0

84ページ

Personal NetWare J 1.0へのインストール方法を説明します。

4. Microsoft LAN Manager

85ページ

Microsoft LAN Managerへのインストール方法を説明します。

5. LANtastic 6.0

86ページ

LANtastic 6.0へのインストール方法を説明します。

1. Windows 3.1(MS-DOS)

本製品をWindows 3.1およびMS-DOSで使用するには、PCカードドライバ（ソケットサービス/カードサービス）がパソコンにインストールされている必要があります。まずPCカードドライバがインストールされている事を確認してください。

インストールされていない場合は、パソコン本体付属またはパソコンメーカーでの別売のPCカードドライバのインストールを行ってください。

※PCカードドライバに関しては、各パソコンメーカーにお問い合わせください。



参考

PCカードドライバがお分かりにならない場合は、【ソケットサービス・カードサービス】（111ページ）を参照し、そちらに記載してあるソケットサービス・カードサービスのドライバが CONFIG.SYS にあるかどうかを確認してください。

2. NetWare Client for DOSODI

ここでは、NetWare Client for DOSODIでのインストール手順について説明します。



注意!

本製品を[NetWare Client for DOSODI]で使用するには、CONFIG.SYS にソケットサービス・カードサービスが登録されている必要があります。

詳細は、【1. Windows 3.1 (MS-DOS)】(前ページ)を参照してください。



参考

・サーバへの接続にはネットワークシステム管理者が決めた仕様に伴い、NET.CFG の変更が必要になる場合があります。詳細はネットワークシステム管理者にご相談ください。

・NetWare に添付されているインストールプログラムを使用する場合、「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、ドライバの読み込み先は 以下のように指定してください。

A:\netware\dosodi (フロッピーディスクドライブが A ドライブの場合)

1 NetWareのclientディレクトリのinstall.batを起動し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

2 以下の画面では、「ネットワークボードのドライバを選択してください」の項目にカーソルを移動し、キーを押します。

1. コピー先のディレクトリを入力してください:
C:\NWCLIENT
2. AUTOEXEC.BATおよびCONFIG.SYSファイルを変更して、バックアップを作成します。
変更しますか? (Y/N): Yes
3. MS Windowsのサポートをインストールしますか? (Y/N): No
4. SBACKUPなどNetWareサーバソフトウェアでバックアップを実行するために環境設定を行いますか? (Y/N): No
5. ネットワークボードのドライバを選択してください
リストを表示するには、ここを選択して<Enter>を押してください
6. ここを選択して<Enter>を押すとインストールを開始します

- 3** [ネットワークボード]の一覧の一番下の[他のドライバ]を選択し、キーを押します。



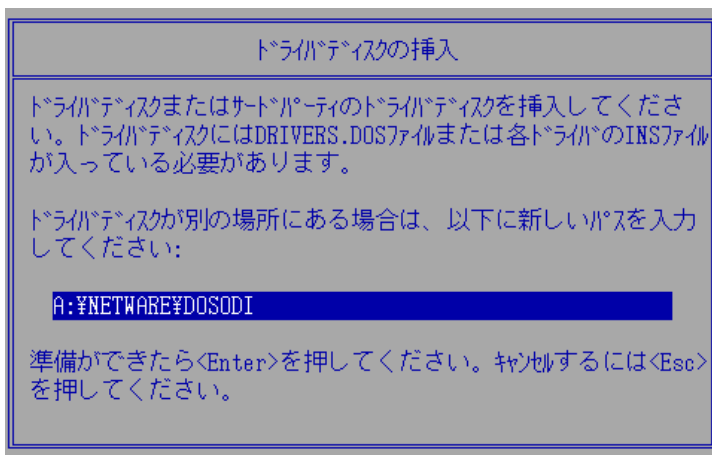
- 4** サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。

- ・DOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC98-NX・DOS/V用**」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト **PC-9821シリーズ用**」ディスク

- 5** [ドライバディスクの挿入]で以下を入力後、キーを押します。

A:¥NETWARE¥DOS/OS/2

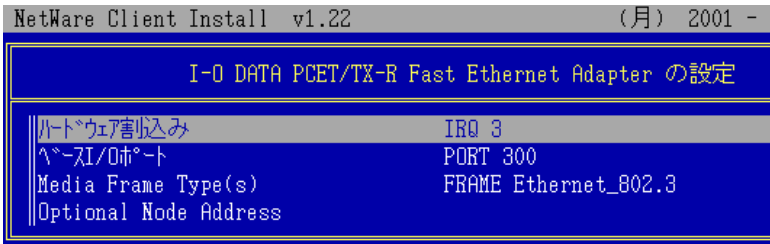
(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



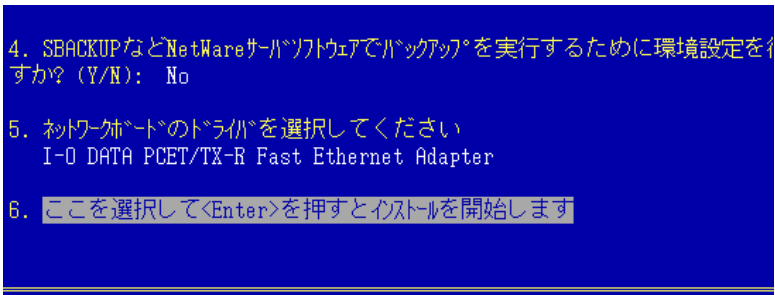
- 6 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]と表示されている事を確認して、**[Enter]**キーを押します。



- 7 使用するフレームなどを選択し、**[F10]**キーを押します。



- 8 [ネットワークボードのドライバを選択してください]の項目の下が[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]となっている事を確認します。
[ここを選択して<Enter>を押すとインストールを開始します]にカーソルを移動して、**[Enter]**キーを押します。



以上でインストールは終了です。
後は、画面の指示にしたがってインストールを続行してください。

3. Personal NetWare J 1.0



注意!

- ・本製品を[Personal NetWare J 1.0]で使用するには、CONFIG.SYS にソケットサービス・カードサービスが登録されている必要があります。
- 詳細は、【1. Windows 3.1 (MS-DOS)】(80 ページ)を参照してください。
- ・DOS/V マシンのマルチコンフィグ機能には対応していません。

1 install.exeでインストールする際に、
[1次ネットワークインタフェースカード]→[OEM製NetWareインタフェースカードの設定]を選択します。

2 サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。

- ・DOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC98-NX・DOS/V用」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC-9821シリーズ用」ディスク

3 以下のドライブとディレクトリを入力します。

- ・DOS/Vマシンをお使いの場合
(以下はフロッピーディスクドライブが A ドライブの場合)
A:¥netware¥dosodi
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
(以下はフロッピーディスクドライブが C ドライブの場合)
C:¥netware¥dosodi

後は画面の指示に従ってインストールを継続してください。
詳細はPersonal NetWare J 1.0のマニュアルを参照してください。

4. Microsoft LAN Manager



注意!

- ・本製品を[Microsoft LAN Manager]で使用するには、CONFIG.SYSにソケットサービス・カードサービスが登録されている必要があります。
詳細は、【1. Windows 3.1 (MS-DOS)】(80 ページ)を参照してください。
- ・DOS/V マシンのマルチコンフィグ機能には対応していません。
@REM ===== LANMAN 2.1.....」で囲まれた領域を「mscdex.exe」の登録箇所より先に移動してください。

- 1 LAN Managerのsetup.exeを起動します。
- 2 [表示/変更]→[ネットワークドライバの登録]→[新規設定]→[その他のドライバ]を順に選択します。
- 3 サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。
 - ・DOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC98-NX・DOS/V用」ディスク
 - ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC-9821シリーズ用」ディスク
- 4 サポートソフトを挿入したドライブ名のみを入力します。

ドライブまたはプロトコルファイルのコピー

指定されたドライブにネットワークドライバディスクを挿入してください。
または新規のパス名を指定してください:

[A:.....]

その後で<了解>を選択してください。

<了解> <ドライブのインポート取消> <ヘルプ>

- 5 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]が表示されている事を確認します。
- 6 [ネットワークプロトコル]で任意のプロトコルを選択し、
[ネットワークドライバ設定]で、[了解]→[保存]でインストールは終了です。

5. LANtastic 6.0



注意!

- ・本製品を[LANtastic 6.0]で使用するには、CONFIG.SYS にソケットサービス・カードサービスが登録されている必要があります。
詳細は、【1. Windows 3.1 (MS-DOS)】(80 ページ)を参照してください。
- ・DOS/V マシンのマルチコンフィグ機能には対応していません。

1 LANtastic 6.0のinstall.exeでインストールする際に
[追加機能の選択]→[インストール処理の継続]を選択後、
[NDISサポート ネットワークアダプタ]を選択します。

2 サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。

- ・DOS/Vマシンをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC98-NX・DOS/V用」ディスク
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
「PCET/TX-Rサポートソフト PC-9821シリーズ用」ディスク

3 以下のドライブ名とディレクトリ名を指定します。

- ・DOS/Vマシンをお使いの場合
(以下はフロッピーディスクドライブが A ドライブの場合)
A:¥lantast[Ⓜ]
- ・PC-9821シリーズをお使いの場合
(以下はフロッピーディスクドライブが C ドライブの場合)
C:¥lantast[Ⓜ]

後は画面の指示に従ってインストールを継続してください。
詳細はLANtastic 6.0のマニュアルを参照してください。

目次

必要に応じてお読みください。

困ったときには

88ページ

本製品を使用して異常があった場合にご覧ください。

ネットワークコンポーネントについて

105ページ

ネットワークコンポーネントについて説明します。

ソケットサービス・カードサービス

111ページ

Windows 3.1およびMS-DOSで使用する場合に必要となるソケットサービス・カードサービスについて説明します。

仕様

113ページ

本製品の仕様について説明します。

困ったときには

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

● 基本的なトラブル

状態	参照ページ
本製品を取り付けてもLn/ActのLEDが光らない	90

● Windowsでのトラブル

状態	参照ページ
インストール画面が表示されない	91
本製品が正常に動作しない	92
[ネットワーク] 画面で、 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] が表示されない	93
[デバイスマネージャ] の確認で、 [ネットワークアダプタ] が表示されない	
[デバイスマネージャ] の確認で、 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] が表示されない	94
[マイネットワーク] (ネットワークコンピュータ) に、 他のコンピュータ名が表示されない	
[デバイスマネージャ] の確認で、 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] と競合するデバイスが表示されている	
[デバイスマネージャ] の確認で、 [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] の頭に、 黄色の!マークがついている	98
「レジューム」「ハイバネーション」「スタンバイ」の後、 動作が不安定になる	
(Windows Me/98/95のみ) インストール後の確認で、[ネットワークパスワードの入力] 画面が表示されない	99
(Windows Me/98/95のみ) インストール後の確認で、デスクトップ上に、[マイ ネット ワーク] (ネットワークコンピュータ) アイコンが表示されない	

● Windowsでのトラブル

状態	参照ページ
(Windows Me/98/95のみ) [ネットワーク] 画面に、 [Microsoftネットワーククライアント] が表示されない	100
(Windows Me/98/95のみ) [ネットワーク] 画面に、[TCP/IP]が表示されない	
(Windows Me/98/95のみ) [ネットワーク] 画面に、 [TCP/IP->xxxxxxx]は複数表示されているのに、 [TCP/IP->I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] が表示されていない	101
(Windows NT 4.0のみ) インストール後の確認で、[サービスコントロールマネー ジャ] によるエラー画面が表示される	102
(Windows NT 4.0のみ) 本製品のドライバをインストール後、Windows NT 4.0が正常に 動作しない	

● NetWareでのトラブル

状態	参照ページ
NetWare 3.12JのDOSクライアントをインストールしたら、 LSL.COM Ver 2.11以上のものが必要というエラーが表示される	103

● Windows 3.1, MS-DOSでのトラブル

状態	参照ページ
MS-DOS用のネットワークドライバ組み込み時にハングアップす る	104

基本的なトラブル

本製品を取り付けてもLn/ActのLEDが光らない


原因1	ケーブルの接続が悪い。
対処	メディアカプラと本製品、および、LANケーブルとメディアカプラの接続が緩んでいないか、確認してください。 また、LANケーブルがハブなどのネットワークに接続されているか、また、LANケーブルの種類（クロスケーブルとストレートケーブル）が間違っていないか、ネットワーク回線を調べてください。
原因2	本製品がPCカードスロットに正しく取り付けられていない。
対処	本製品がパソコンのPCカードスロットに適切に装着されているか調べてください。
原因3	本製品を取り付けているPCカードスロットが不安定である。
対処	別のPCカードスロットに取り付けてみてください。
原因4	パワーマネジメント機能がONになっている。
対処	本製品を取り外してから、パワーマネジメント機能をOFFにします。再度、本製品を取り付けてください。
原因5	本製品の表裏を逆にして挿入している。
対処	本製品のラベル面を確認してください。 通常は、ラベル面を上にして挿入しますが、パソコンによっては表裏を逆にして挿入する場合があります。 ご使用のパソコンの取扱説明書で確認してください。

Windowsでのトラブル

インストール画面が表示されない

原因1	本製品がPCカードスロットに正しく取り付けられていない。
対処	本製品がパソコンのPCカードスロットに適切に装着されているか確認してください。
原因2	既に正常にインストールされている。
対処	一度、サポートソフトをインストールした場合は、次回からインストール画面は表示されません。 【インストール後の確認】(61ページ)でインストールが正常であれば問題ありません。
原因3	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない。
対処	次ページの【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。
原因4	本製品を取り付けているPCカードスロットが不安定である。
対処	別のPCカードスロットに取り付けてみてください。
原因5	パワーマネジメント機能がONになっている。
対処	本製品を取り外してから、パワーマネジメント機能をOFFにします。再度、本製品を取り付けてください。
原因6	本製品の表裏を逆にして挿入している。
対処	本製品のラベル面を確認してください。 通常は、ラベル面を上にして挿入しますが、パソコンによっては表裏を逆にして挿入する場合があります。 ご使用のパソコンの取扱説明書で確認してください。

本製品が正常に動作しない

原因1	本製品を取り付けていない、または、正しく取り付けていない。
対処	本製品を差し込んでいない状態では表示されません。本製品がPCカードスロットに差し込まれていることを確認してください。 タスクトレイ（画面右下）にPCカードアイコンがなければ、本製品をそのまま取り外して、もう一度取り付けてください。 タスクトレイにPCカードアイコンがあれば、【8. PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)を参照して、カードを取り外し、もう1度、取り付けてください。
原因2	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に [スキップ] ボタンや [キャンセル] ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない。
対処1	[デバイスマネージャ] の一覧に [?その他のデバイス] が無いかご確認ください。 [?その他のデバイス] がある場合で、さらにその下に、 [I-O DATA-PCETT XR] が無いかご確認ください。  ある場合は、[I-O DATA-PCETT XR] をクリックし、[削除] ボタンで削除後、パソコンを再起動してください。 (Windows 2000の場合は、[I-O DATA-PCETT XR] を右クリックし、メニュー内の [削除] をクリックして削除後、パソコンを再起動してください。) 再起動後、以下の個所を参照して、再度インストールしてください。 <ul style="list-style-type: none">・ Windows 2000の場合 → 18ページ参照・ Windows Meの場合 → 24ページ参照・ Windows 98の場合 → 30ページ参照・ Windows 95の場合 → 36ページ参照

対処2

[デバイスマネージャ] の一覧の [ネットワークアダプタ] の下の [I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter] の頭に！マークがないかご確認ください。

ある場合は、94ページの対処を参照してください。

[ネットワーク]画面で、[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]が表示されない

対処

前ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

**[デバイスマネージャ]の確認で、
[ネットワークアダプタ]が表示されない**

対処

前ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

**[デバイスマネージャ]の確認で、
[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]が表示されない**

対処

前ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

**[マイネットワーク](ネットワークコンピュータ)に、
他のコンピュータ名が表示されない**

原因	本製品を正しく取り付けしていない。
対処	タスクトレイ（画面右下）にPCカードアイコン（またはハードウェアの取り外しアイコン）がなければ、本製品をそのまま取り外して、もう一度取り付けてください。PCカードアイコン（またはハードウェアの取り外しアイコン）があれば、【8. PCカードスロットから取り外す場合の注意】(75ページ)の各OSの項を参照して、カードを取り外し、もう1度、取り付けてください。

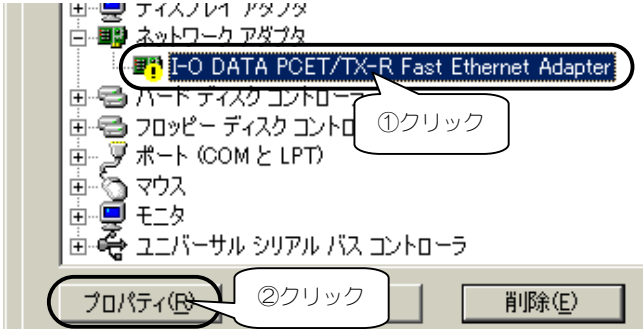
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]と競合するデバイスが表示されている

対処	以下の【[デバイスマネージャ]の確認で、…】での[対処]を参照してください。
----	--

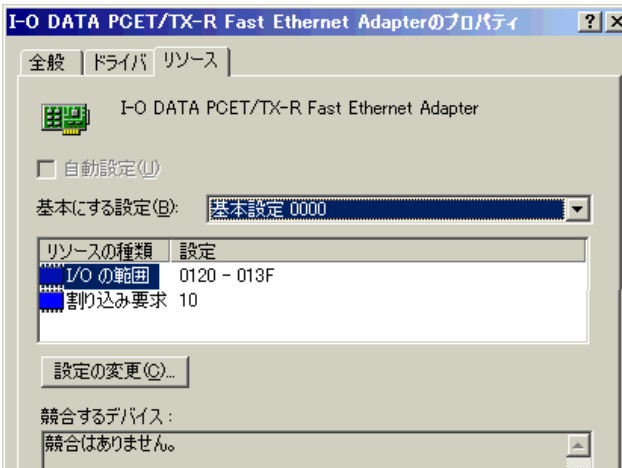
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]の頭に、黄色の！マークがついている

原因1	パソコンを再起動していない。
対処	本製品をPCカードスロットに挿入したまま、パソコンを再起動します。再起動後、もう1度、【7. インストール後の確認】(61ページ)を行ってみてください。
原因2	リソースが競合している。
対処	次ページの手順を行ってみてください。（画面は、DOS/VマシンでのWindows 98を例にしています。）

- 1 !マークが表示されている[I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]をクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックします。



- 2 [リソース] タブをクリックし、[競合するデバイス] 欄内に表示されている競合しているリソース（[割り込み要求]，[I/Oの範囲]）を確認します。このリソースの変更や競合する製品側でのリソースの変更を行います。
次ページ以降の方法で変更してみてください。

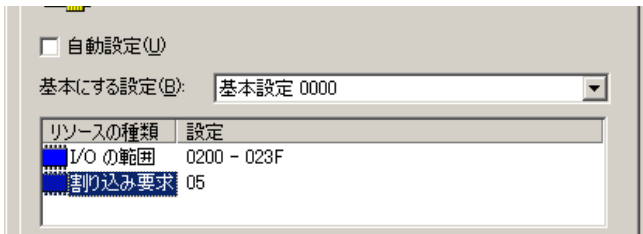


リソースの変更

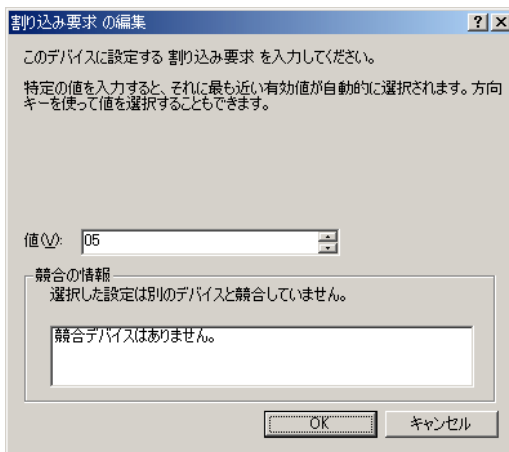
方法1 本製品側でリソースの変更を行う方法

ご使用のパソコンによっては、変更できない場合があります。
その場合は、以下の方法をお試しください。

- 1 [自動設定] (Windows 98の場合は、[自動設定を使う]) のチェックを外します。
競合しているリソース ([割り込み要求], [I/Oの範囲]) をクリックし、[設定の変更] ボタンをクリックします。



- 2 競合デバイスが無い値に変更します。変更後、[OK] ボタンをクリックしてすべての画面を閉じます。



- 3 Windowsを再起動して、!マークが消えていないか確認してみてください。

リソースの変更

方法2 本製品と競合している製品側で リソースの変更で行う方法

- 1 [デバイスマネージャ] 画面で、競合している製品を探します。（詳細は、その製品の取扱説明書やメーカーにご確認ください。）
- 2 後は、前ページの手順 **1**～**3**を参考に、その製品のリソースの変更ができないか、おためしてください。

リソースの変更

方法3 パソコン本体に 空きのリソースを作成する方法

- 1 既存のデバイスの内、使用していないものを無効にしたり、取り外したりして、必要なリソースの空きを作ってください。方法については、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。
- 2 空きを作成後、！マークが消えていないか確認してみてください。



参考

《パソコンで使用しているリソースの確認方法》

- 1.[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューから[プロパティ]をクリックします。
- 2.[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[コンピュータ]を選択します。
- 3.[プロパティ]ボタンをクリックして、リソースの空きが確認できます。（詳しくはパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。）

「レジャーーム」「ハイパネーション」「スタンバイ」の後、 動作が不安定になる

対処

「レジャーーム」「ハイパネーション」「スタンバイ」を行わないように設定してください。



注意！

「レジャーーム」「ハイパネーション」はメーカー独自のユーティリティやパソコン本体の BIOS で設定している場合があります。

設定を変更するにはパソコン本体の取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。



参考

「レジャーーム」とは……

→レジャーーム機能とは、しばらく何も操作しないでいたり、電源を入れたままノートパソコンのふたを閉めると自動的に働く省電力機能です。

レジャーーム機能の停止方法 (Windows Me/98/95 の例)

- ①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[電源の管理]アイコンをダブルクリックします。
- ②[システムスタンバイ]欄の[電源に接続][バッテリーを使用中]を共に「なし」に設定してください。



参考

「ハイパネーション」とは……

→ハイパネーション機能とは、ノートパソコンでバッテリーが残り少なくなると自動的に電源を切る直前の状態をハードディスクに保存しておき、電源を入れた時に元の状態に戻す機能です。

ハイパネーション機能が無効になるよう設定してください。



参考

本製品を使用中は、スタンバイ機能に対応しているパソコンでは“[スタート]→[Windows の終了]”での[スタンバイ]は選択しないでください。

(Windows Me/98/95のみ)

インストール後の確認で、[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されない

原因1	サポートソフトが正常にインストールされていない
対処	【Windows Me/98/95の確認】での【確認③】(65ページ)で、インストールが正常かを確認してください。
原因2	ネットワークの設定で [Microsoftネットワーククライアント] が登録されていない
対処	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] を開き、 [Microsoftネットワーククライアント] が登録されているか確認してください。 無い場合は、 [追加] ボタンで追加してください。 また、 [優先的にログインする] を [Microsoftネットワーククライアント] になっているかも確認してください。

(Windows Me/98/95のみ)

インストール後の確認で、デスクトップ上に、[マイ ネットワーク] (ネットワークコンピュータ)アイコンが表示されない

原因	ネットワークの設定で [Microsoftネットワーククライアント] が登録されていない。
対処	[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] を開き、 [Microsoftネットワーククライアント] が登録されているか確認してください。 無い場合は、 [追加] ボタンで追加してください。 また、 [優先的にログインする] を [Microsoftネットワーククライアント] になっているかも確認してください。

(Windows Me/98/95のみ)

**[ネットワーク]画面に、
[Microsoftネットワーククライアント]が表示されない**

原因	[Microsoftネットワーククライアント]がインストールされていない、または、優先的にログオンするネットワークの指定が正しくない。
対処	105ページの手順を行ってください。

(Windows Me/98/95のみ)

[ネットワーク]画面に、[TCP/IP]が表示されない

原因	[TCP/IP]がインストールされていない。
対処	108ページの手順を行ってください。

(Windows Me/98/95のみ)

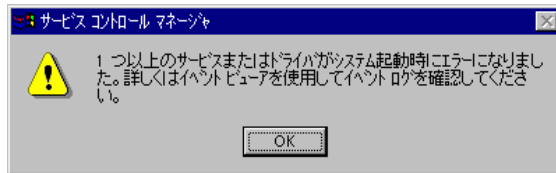
[ネットワーク]画面に、
[TCP/IP->xxxxxxx]は複数表示されているのに、
[TCP/IP->I-O DATA PCET/TX-R Fast Ethernet Adapter]
が表示されていない

原因	登録されているLANアダプタの数が多。 (登録できるLANアダプタの数には、制限があります。)
対処	<p>[ネットワーク]画面で、必要の無い、あるいは使用していないLANアダプタをクリックして、[削除]ボタンで削除してください。</p> <p>●必要の無いLANアダプタの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前使用していたが、現在使用していないLANアダプタ ・赤外線通信を行わない場合の「赤外線通信アダプタ」 ※赤外線通信アダプタの名称は、パソコン本体により異なります。 また、パソコン本体のBIOSの設定が必要となる場合がありますので、詳細はパソコンメーカーにお問い合わせください。 ・インターネット・プロバイダに「AOL」を使用していない場合の「AOL Adapter」および「AOL Dialup Adapter」

(Windows NT 4.0のみ)

インストール後の確認で、[サービスコントロールマネージャ]によるエラー画面が表示される

《エラー画面》



原因1	本製品が正しく取り付けられていない。
対処	①Windows NT 4.0を終了し、パソコンの電源を切ります。 ②本製品を挿入しなおします。 ③Windows NT 4.0を起動します。 それでも正常動作しない場合は、取り付けるスロットを変更してお試しください。
原因2	サービスパックをインストールし直していない。
対処	サービスパックをインストールし直し、その後再起動してください。 (【5. Windows NT 4.0】(51ページ)でのインストール手順で、サービスパック以前の古いバージョンのファイルが組み込まれる場合があるためです。)

(Windows NT 4.0のみ)

本製品のドライバをインストール後、Windows NT 4.0が正常に動作しない

原因	ドライバのインストール前に、サービスパックをインストールしていた。
対処	本ページ上の、[原因2]の[対処]を参照してください。

NetWareでのトラブル

NetWare 3.12JのDOSクライアントをインストールしたら、LSL.COM Ver 2.11以上のもが必要というエラーが表示される

原因	NetWare 3.12J付属のクライアントディスクに含まれる「LSL.COM」のバージョンが古い
対処	使用している機種（DOS/Vマシン用、PC-9821シリーズ用）に応じた「DOS/Windows用.VLMクライアント」または「Novell Client for DOS and Windows」を入手する必要があります。 下記URLより、ダウンロードし入手してください。 http://support-j.novell.co.jp/misc/patlst.html （弊社では、ノバル社の推奨環境に基づきOD14.0にてドライバ供給を行っています。）

Windows 3.1,MS-DOSでのトラブル

MS-DOS用のネットワークドライバ組み込み時にハングアップする

原因	MS-DOSまたは、メモリマネージャのバージョンが古い
対処	MS-DOSまたは、メモリマネージャのバージョンを確認し、【動作環境の確認】の[注意](4ページ)を参照して対応外のものでないかを確認してください。

ネットワークコンポーネントについて

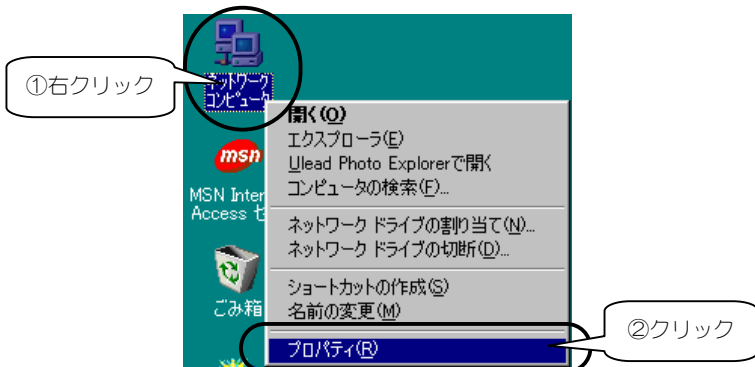
ここでは、ネットワーク上で必要となる [ネットワークコンポーネント] のインストール手順やIPアドレスの設定例等を説明します。

- ・[Microsoftネットワーククライアント]のインストール →以下参照
- ・[TCP/IP]のインストール →108ページ参照

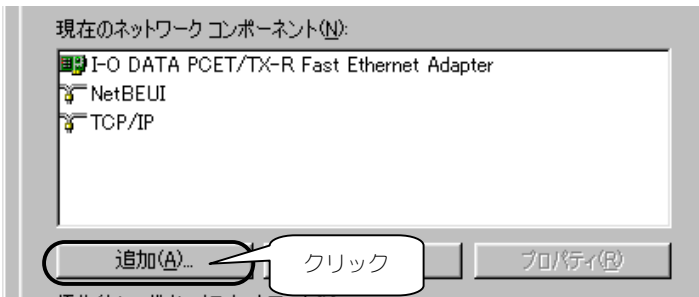
[Microsoftネットワーククライアント]のインストール

ここでは、[Microsoftネットワーククライアント] のインストール手順について説明します。

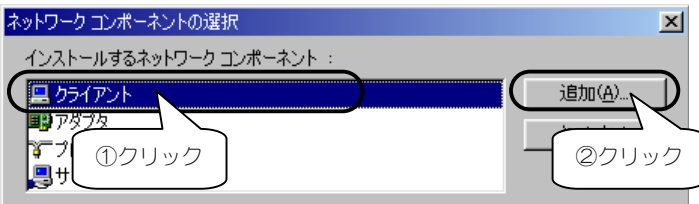
- 1 [ネットワークコンピュータ]を右クリックして、
[プロパティ]をクリックします。



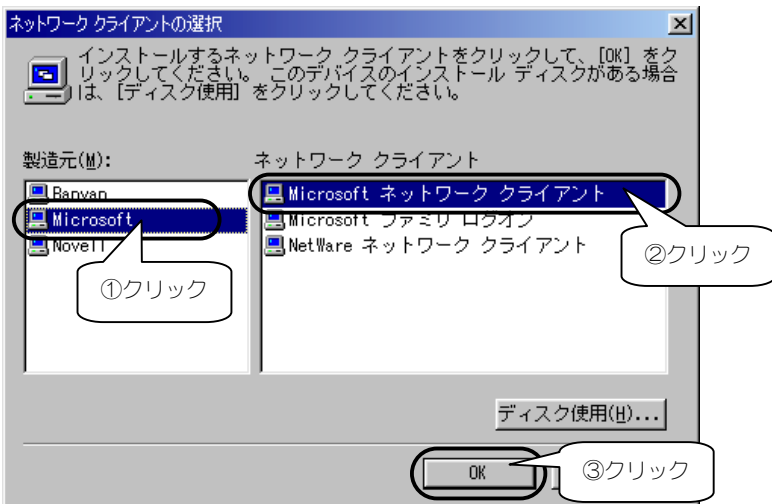
2 [追加]ボタンをクリックします。



3 [クライアント]をクリックし、
[追加]ボタンをクリックします。



4 製造元欄の[Microsoft]をクリックし、
ネットワーククライアント欄から[Microsoftネットワーククライアント]
をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



- 5 [優先的にログオンするネットワーク]に
[Microsoftネットワーククライアント]を選択し、
[OK]ボタンをクリックします。



後は、画面の指示にしたがって処理を進め、パソコンを再起動します。
以上で、[Microsoftネットワーククライアント]のインストール手順は終了です。

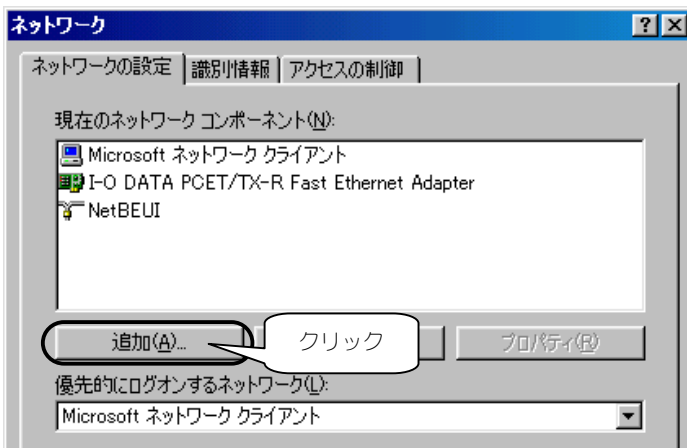
[TCP/IP]のインストール

ここでは、[TCP/IP] プロトコルのインストール手順について説明します。

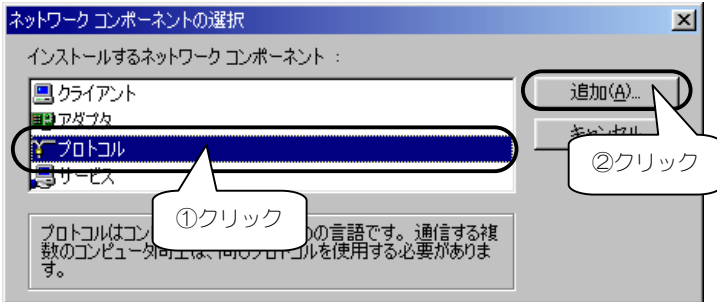
- 1 [ネットワークコンピュータ]を右クリックして、
[プロパティ]をクリックします。



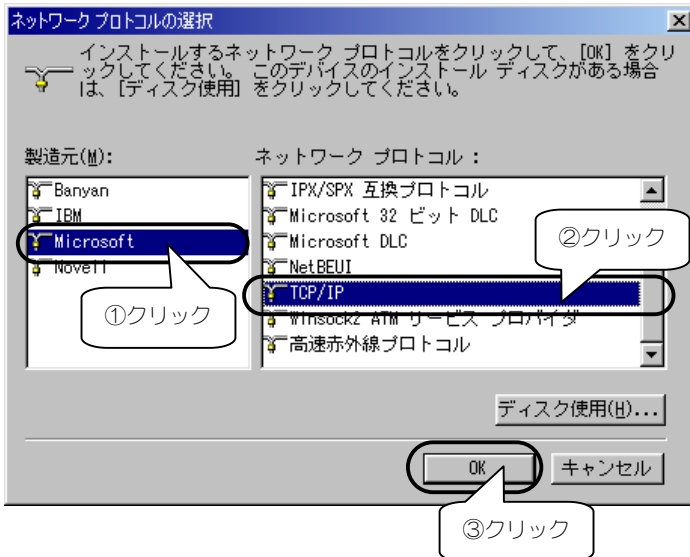
- 2 [追加]ボタンをクリックします。



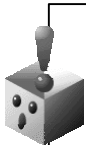
- 3 [プロトコル]をクリックし、
[追加]ボタンをクリックします。



- 4 製造元欄の[Microsoft]をクリックし、
ネットワークプロトコル欄から[TCP/IP]を選び、
[OK]ボタンをクリックします。



- 5** 手順 **2**の画面に戻りますので、[TCP/IP]または [TCP/IP->xxxxxxx] (xxxxxxxには、お使いのLANアダプタのデバイス名が表示されます) と表示されることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。



[TCP/IP->xxxxxxx]
は複数表示されているのに、
[TCP/IP->I-O DATA PCET/TX-R...]
の表示が無い場合は…

【困ったときには】の P101
をご参照ください。

後は、画面の指示にしたがって処理を進め、パソコンを再起動しま
す。

以上で、[TCP/IP]のインストール手順は終了です。

ソケットサービス・カードサービス (MS-DOS用)

本製品がWindows 3.1およびMS-DOSで使用するには、まずPCカードを利用するためのPCカードドライバ(ソケットサービス・カードサービス)がCONFIG.SYSに組み込まれている必要があります。

組み込まれていない場合、パソコン本体付属のPCカードドライバの組み込みを行ってください。

DOS/Vマシンでの例

●Phoenix社の場合(EPSON Direct NT-500等)

DEVICE=C:\DOS\HIMEM.SYS

DEVICE=C:\DOS\EMM386.EXE X=C800-C8FF, X=C900-CFFF*

(メモリ
マネージャ)

(弊社 VMM386.EXE の場合
C:\MDEV\IOSPRO\VMM386.EXE /ROM=C8-CF *)

DEVICE=C:\PCM3\CNFIGNAM.EXE /DEFAULT

DEVICE=C:\PCM3\PCMS.S.EXE (ソケットサービス)

DEVICE=C:\PCM3\PCMCS.EXE (カードサービス)

DEVICE=C:\PCM3\PCMRMAN.SYS

DEVICE=C:\PCM3\PCMSCD.EXE

●SystemSoft社の場合(COMPAQ CONTURA 400等)

DEVICE=C:\DOS\HIMEM.SYS

DEVICE=C:\DOS\EMM386.EXE X=D000-DFFF*

(メモリマネージャ)

(弊社 VMM386.EXE の場合
C:\MDEV\IOSPRO\VMM386.EXE /ROM=D0-DF *)

DEVICE=C:\CARDSOFT\SSVLSI.EXE (ソケットサービス)

DEVICE=C:\CARDSOFT\PCMSMIX.EXE

DEVICE=C:\CARDSOFT\CS.EXE (カードサービス)

DEVICE=C:\CARDSOFT\CSALLOC.EXE

DEVICE=C:\CARDSOFT\CARDID.EXE C:\CARDSOFT\CARDID.INI



参考

占有メモリについて

本製品はカード属性情報(ダブル)を512バイト持っています。この情報を読み出すために使用するメモリのアドレス範囲が指定されています。

●IBM社の場合(ThinkPad 230Cs等)

DEVICE=C:¥DOS¥HIMEM. SYS (メモリマネージャ)
DEVICE=C:¥DOS¥EMM386. EXE X=C800-CFFF*
(弊社 VMM386. EXE の場合
C:¥MDEV¥IOSPRO¥VMM386. EXE /ROM=C8-CF *)

DEVICE=C:¥EZGOING¥IBMDSS01. SYS /M (ソケットサービス)
DEVICE=C:¥EZGOING¥IBMDOSCS. SYS (カードサービス)
DEVICE=C:¥EZGOING¥DIRMU01. SYS /MA=C800-CFFF
DEVICE=C:¥EZGOING¥AUTODRV. SYS C:¥EZGOING¥AUTODRV. INI



参考

占有メモリについて

本製品はカード属性情報(ダブル)を 512 バイト持っています。この情報を読み出すために使用するメモリのアドレス範囲が指定されています。

PC-9821シリーズでの例

DEVICE=A:¥DOS¥HIMEM. SYS (メモリマネージャ)
DEVICE=A:¥DOS¥EMM386. EXE /E=DC00-DFFF
(弊社 VMM386. EXE の場合
A:¥MDEV¥IOSPRO¥VMM386. EXE /ROM=DC-DF)

DEVICE=A:¥DOS¥SSDRV. SYS (ソケットサービス)
DEVICE=A:¥DOS¥CS. EXE (カードサービス)
DEVICE=A:¥DOS¥CSALLOC. EXE A:¥DOS¥CSALLOC. INI
DEVICE=A:¥DOS¥CARDID. EXE A:¥DOS¥CARDID. INI

仕様

LANアダプタカード	PCET/TX-R
LANコネクタ	RJ-45
メディアタイプ	10BASE-T/100BASE-TX
バス幅	16Bit
RAMバッファ	64KB
LEDインジケータ	10/100 Half/Full Ln/Act
使用可能な 割り込み番号	<ul style="list-style-type: none"> ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合 IRQ 3, 5, 9, 10, 11, 12, 15 ・PC-9821シリーズの場合 INT 0, 1, 2, 5, 6 (IRQ 3, 5, 6, 12, 13)
使用可能な I/Oポート	<ul style="list-style-type: none"> ・PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合 240h~380h (20h単位) [260h, 2A0h, 2E0hを除く] ・PC-9821シリーズの場合 0D0h, 1D0h, 2D0h, 3D0h, 4D0h, 5D0h, 6D0h, 7D0h
使用温度範囲	0℃~40℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)
使用湿度範囲	10%~90% (結露しないこと。パソコンの動作する湿度範囲であること)
消費電流(MAX)	+5V/380mA
サイズ	PCカード規格 TYPE II (85 x 54 x 5 mm)

PLANTコールセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアル No.
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/support/>
「PLANTコールセンターお問い合わせ」内のフォームを使用して、E-Mailをお送りください。

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
PLANTコールセンター「PCET/TX-R」係宛

■電話

電話番号 金沢 076-260-3644
東京 03-3254-1144
受付時間 9:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

■FAX

FAX 番号 金沢 076-260-3360
東京 03-3254-9055
宛先 株式会社アイ・オー・データ機器
PLANTコールセンター「PCET/TX-R」係宛

本製品に関するお問い合わせは、PLANT コールセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

ユーザー登録

以下の手順でユーザー登録を行うことができます。

- 1 添付のVerシールを、ユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。
- 2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。
- 3 ●オンライン登録する場合(インターネット <http://www.iodata.co.jp/regist>)
インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。
上記のアドレスにある「オンラインユーザー登録」のフォームにて、ユーザー登録を行ってください。
オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。
●ハガキで登録する場合
ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。



注意!

ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■ オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/> → 「サポートライブラリ」

■ サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。(送料及び手数料はお客様負担)

住所 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「PCET/TX-R」 サービス窓口 宛
電話番号 076-260-3663
受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ ご注意

● インターネットによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より3年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『PLANT コールセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
 - ◇保証書がない場合
 - ◇保証書の所定事項が未記入の場合
 - ◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
 - ◇落雷などの事故による破損の場合
 - ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所 〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「PCET/TX-R」修理係 宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**での送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口 「PCET/TX-R」 サービス窓口
電話番号 本社 **076-260-3663**
受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
 - 2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
 - 3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社PLANTコールセンターまでご連絡ください。
 - 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
 - 5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
 - 6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
 - 7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
 - 8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
 - 9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
 - 10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
 - 11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
 - 12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
 - 13) お客様は、本製品または、その使用权を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
 - 14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
- I-O DATA, PLANTは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
 - ArtisoftとLANtasticは、米国 Artisoft, Inc.の登録商標です。
 - Ethernetは、米国 Xerox Corporationの登録商標です。
 - Microsoft, Windows, Windows NT, MS, MS-DOSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
 - NetWareは、米国 Novell, Inc.の登録商標です。
 - その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

PCET/TX-R 取扱説明書

2001. Mar. 13 67323-03

発行 株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000-2001 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにVerシールをお貼りください

Verシール